

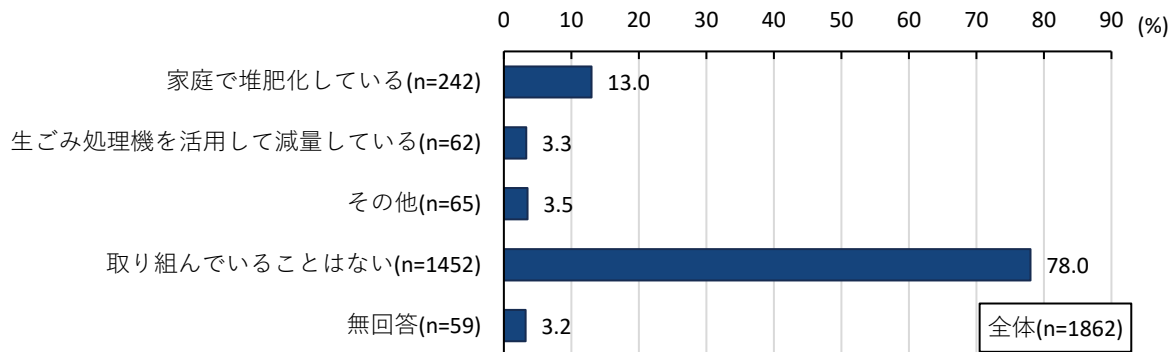
### Ⅲ. 調査結果

#### 7 資源やエネルギーの有効活用などについて

##### 7.1 食べ残したものについて有効利用等する取組を行っていただければ教えてください。(当てはまるものすべてに○)

###### 【全体】

「取り組んでいることはない」の割合が78.0%で最も高く、次いで「家庭で堆肥化している」(13.0%)が続いている。

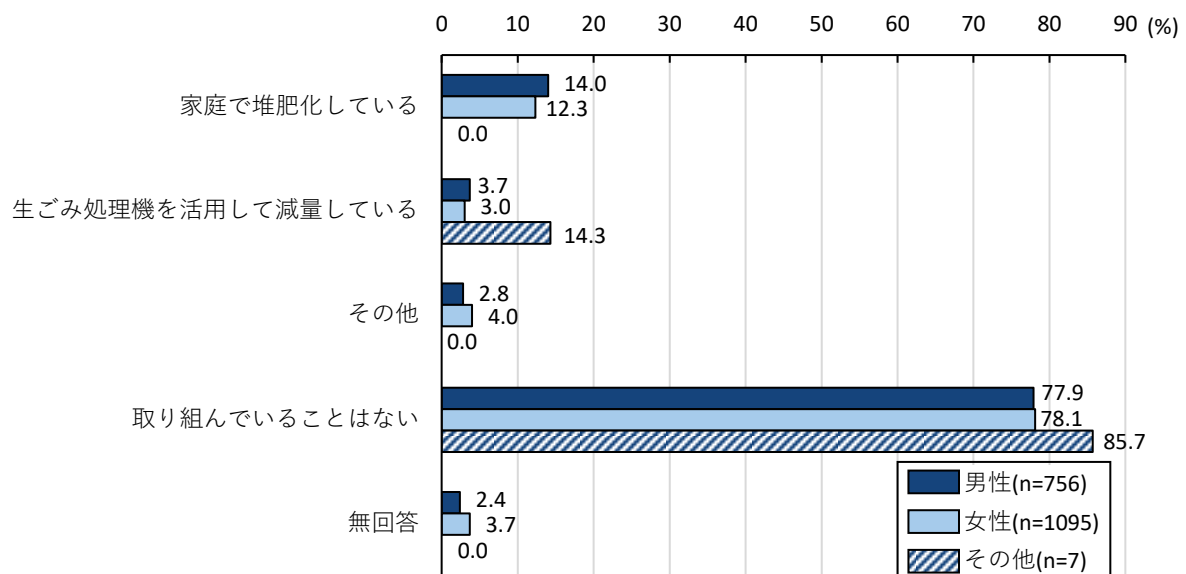


###### その他内容 (一部)

- 食べ残しがほとんどない (女性/50~59歳)
- 食べ残しは次の食事に食べる (女性/70歳以上)
- 料理のリメイク (女性/60~69歳)
- ニワトリのえさにしている (女性/70歳以上)

###### 【性別】

性別にみると、男女ともに「取り組んでいることはない」の割合(男性:77.9%、女性:78.1%)が最も高く、次いで「家庭で堆肥化している」(男性:14.0%、女性:12.3%)の順で続いており、性別による大きな差はみられない。

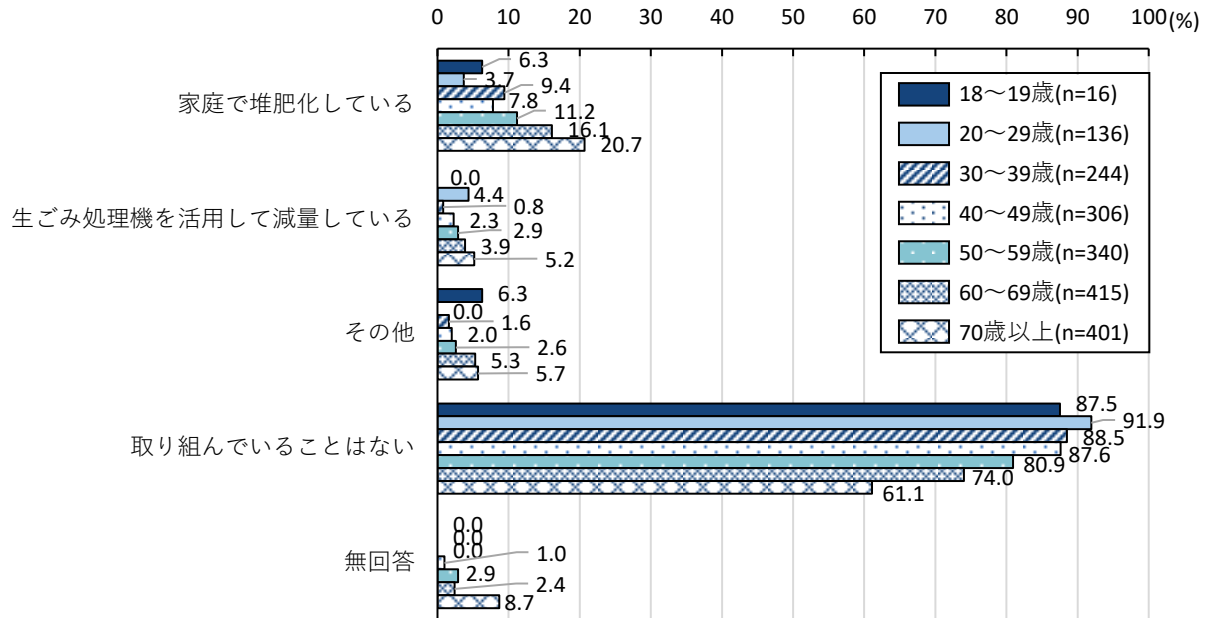


### Ⅲ. 調査結果

#### 【年齢別】

年齢別にみると、いずれの年齢層においても「取り組んでいることはない」の割合が最も高く、特に18～49歳では9割前後となっており、若年層で比較的高い割合となっている。

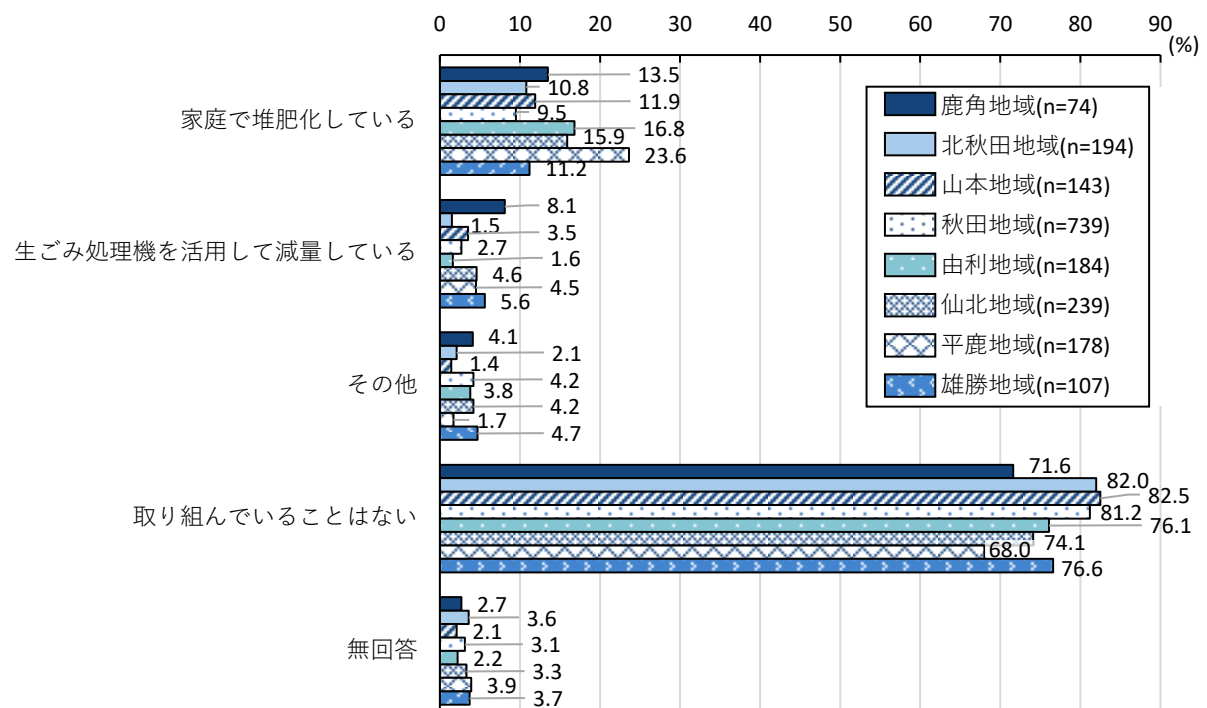
一方、「家庭で堆肥化している」の割合は、18～49歳では1割未満、50～69歳では1割台、70歳以上では2割台となっている。



#### 【地域別】

地域別にみると、いずれの地域においても「取り組んでいることはない」の割合が最も高くなっている。

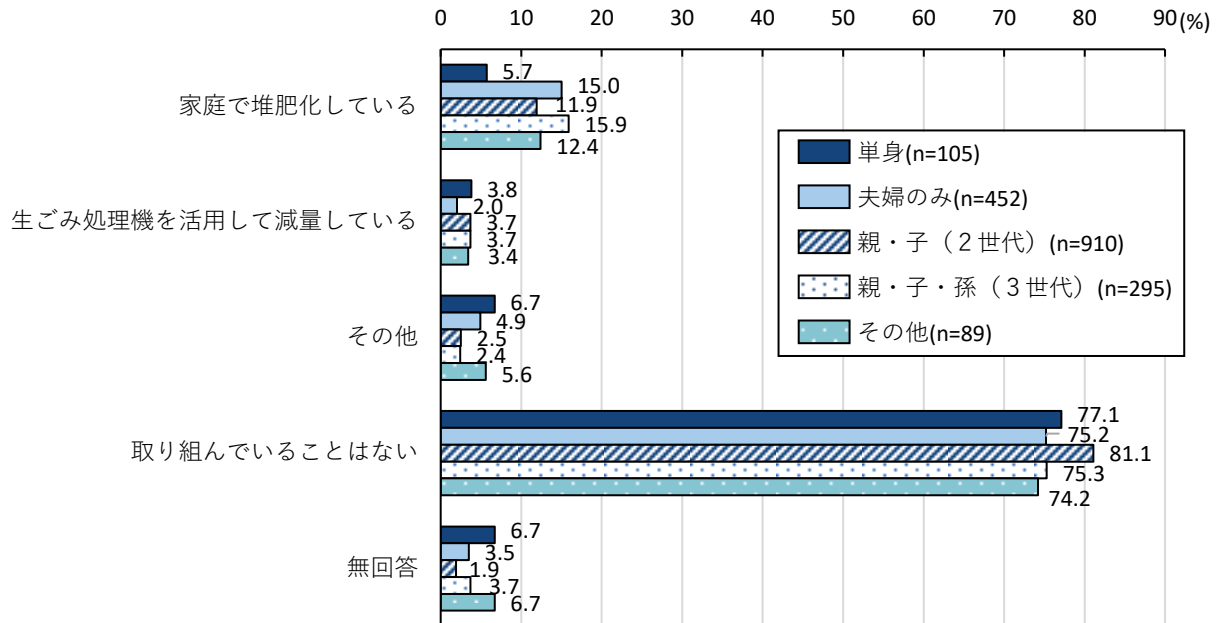
また、平鹿地域では、「取り組んでいることはない」の割合（68.0%）が全体の割合（78.0%）を10.0ポイント以上下回っている一方、「家庭で堆肥化している」の割合（23.6%）が全体の割合（13.0%）を10.0ポイント以上上回っている。



### Ⅲ. 調査結果

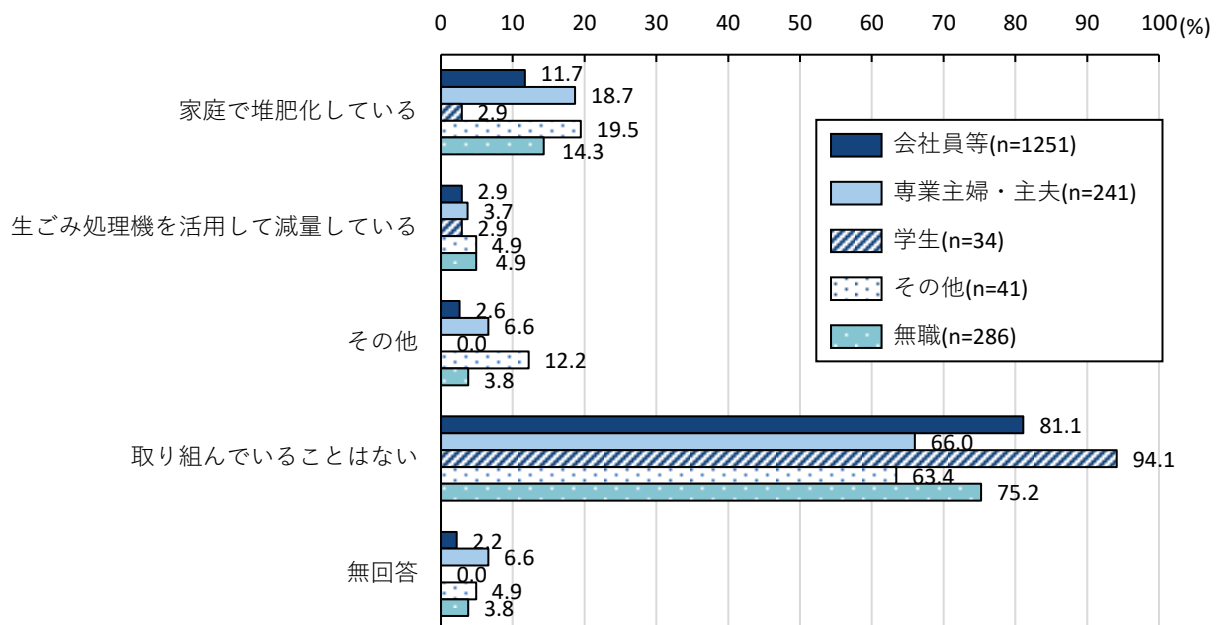
#### 【家族構成別】

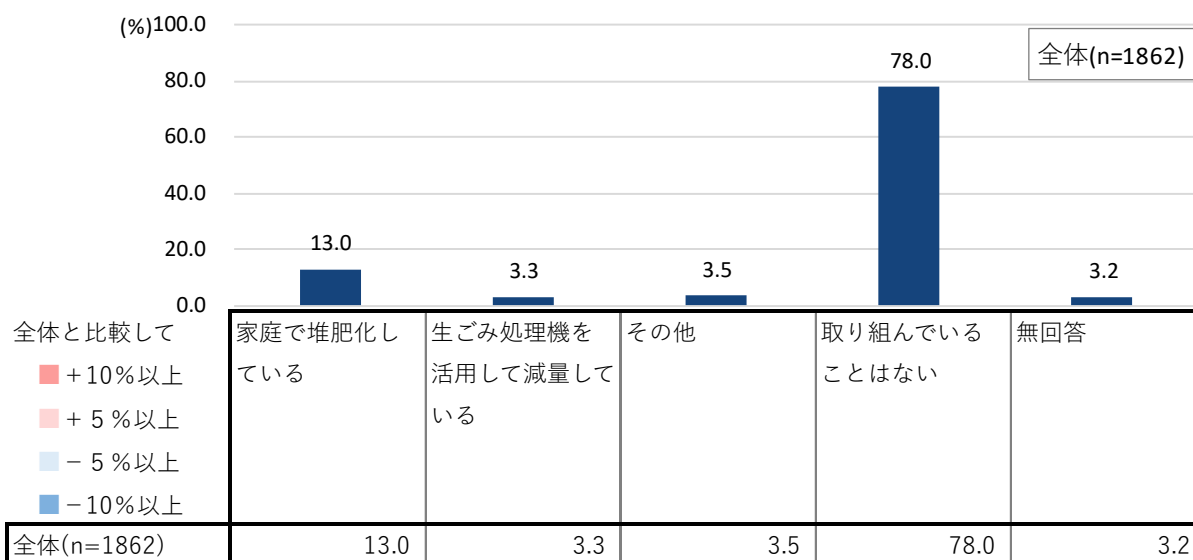
家族構成別にみると、いずれの区分においても「取り組んでいることはない」の割合が最も高くなっている。



#### 【職業別】

職業別にみると、いずれの職業においても「取り組んでいることはない」の割合が最も高くなっている。特に学生の割合 (94.1%) は9割を超えており、全体の割合 (78.0%) を10.0ポイント以上上回っている一方、専業主婦・主夫 (66.0%) およびその他 (63.4%) では6割台となっており、全体の割合を10.0ポイント以上下回っている。





性別

男性(n=756)	14.0	3.7	2.8	77.9	2.4
女性(n=1095)	12.3	3.0	4.0	78.1	3.7
その他(n=7)	0.0	14.3	0.0	85.7	0.0

年齢別

18～19歳(n=16)	6.3	0.0	6.3	87.5	0.0
20～29歳(n=136)	3.7	4.4	0.0	91.9	0.0
30～39歳(n=244)	9.4	0.8	1.6	88.5	0.0
40～49歳(n=306)	7.8	2.3	2.0	87.6	1.0
50～59歳(n=340)	11.2	2.9	2.6	80.9	2.9
60～69歳(n=415)	16.1	3.9	5.3	74.0	2.4
70歳以上(n=401)	20.7	5.2	5.7	61.1	8.7

地域別

鹿角地域(n=74)	13.5	8.1	4.1	71.6	2.7
北秋田地域(n=194)	10.8	1.5	2.1	82.0	3.6
山本地域(n=143)	11.9	3.5	1.4	82.5	2.1
秋田地域(n=739)	9.5	2.7	4.2	81.2	3.1
由利地域(n=184)	16.8	1.6	3.8	76.1	2.2
仙北地域(n=239)	15.9	4.6	4.2	74.1	3.3
平鹿地域(n=178)	23.6	4.5	1.7	68.0	3.9
雄勝地域(n=107)	11.2	5.6	4.7	76.6	3.7

家族構成別

単身(n=105)	5.7	3.8	6.7	77.1	6.7
夫婦のみ(n=452)	15.0	2.0	4.9	75.2	3.5
親・子(2世代)(n=910)	11.9	3.7	2.5	81.1	1.9
親・子・孫(3世代)(n=295)	15.9	3.7	2.4	75.3	3.7
その他(n=89)	12.4	3.4	5.6	74.2	6.7

職業別

会社員等(n=1251)	11.7	2.9	2.6	81.1	2.2
専業主婦・主夫(n=241)	18.7	3.7	6.6	66.0	6.6
学生(n=34)	2.9	2.9	0.0	94.1	0.0
その他(n=41)	19.5	4.9	12.2	63.4	4.9
無職(n=286)	14.3	4.9	3.8	75.2	3.8

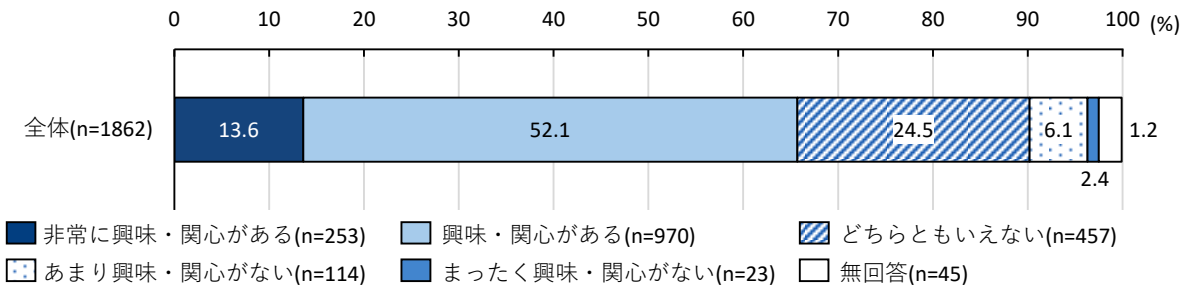
### Ⅲ. 調査結果

#### 7. 2 あなたは、地球温暖化についてどの程度、興味や関心がありますか。(1つだけに○)

##### 【全体】

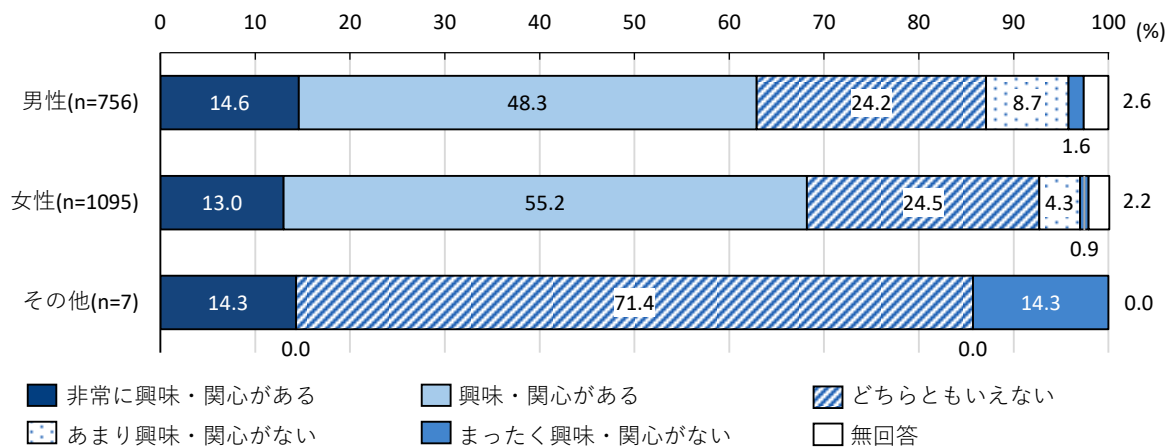
「興味・関心がある」の割合が 52.1%で最も高く、次いで「どちらともいえない」(24.5%)、「非常に興味・関心がある」(13.6%)の順で続いている。

また、「非常に興味・関心がある」と「興味・関心がある」を合わせた割合(以下『ある』)は 65.7%、「あまり興味・関心がない」と「まったく興味・関心がない」を合わせた割合(以下『ない』)は 8.5%であり、回答者の約 7割が地球温暖化について興味・関心がある。



##### 【性別】

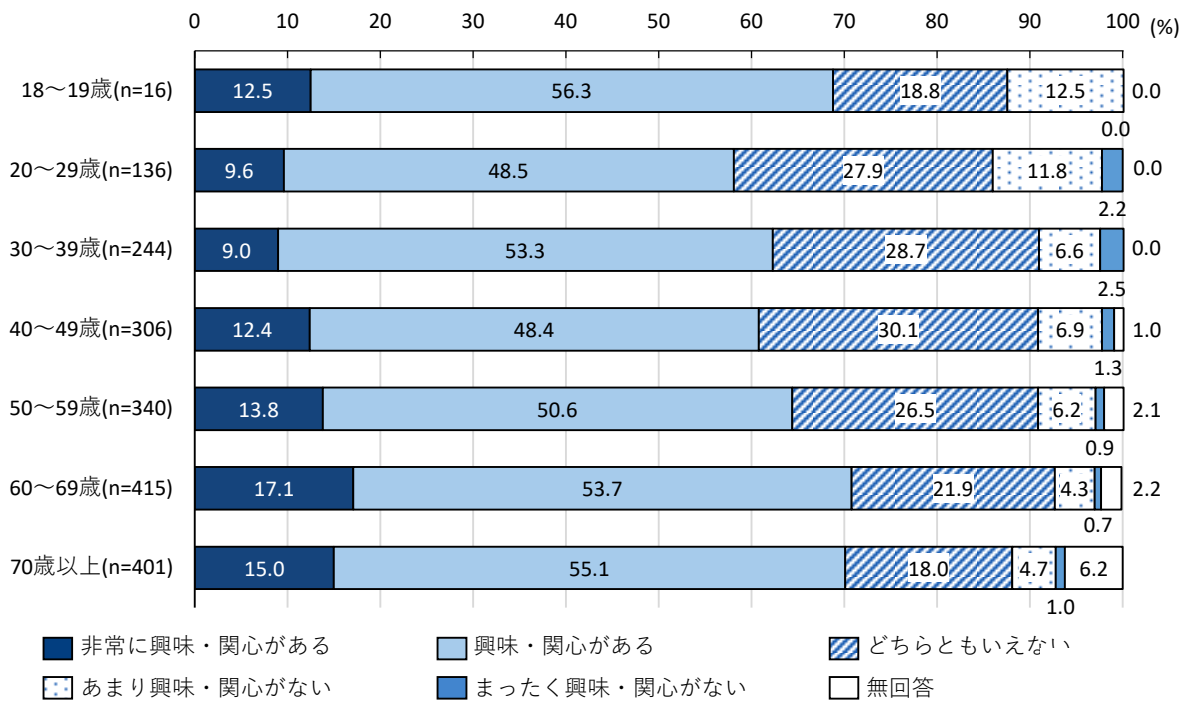
性別にみると、『ある』の割合は、男女ともに6割を占めており(男性:62.9%、女性:68.2%)、性別による大きな差はみられない。



【年齢別】

年齢にみると、いずれの年齢においても『ある』の割合が『ない』の割合を上回っている。

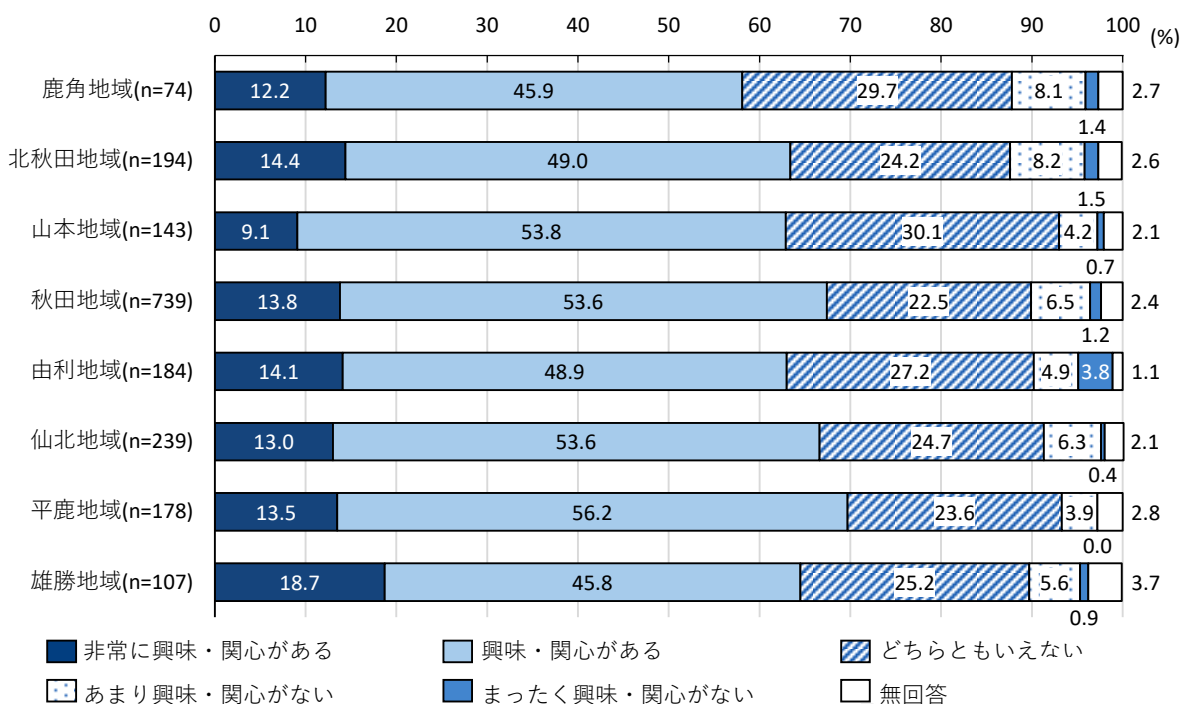
『ある』の割合は、20歳代では5割台、18～19歳および30～59歳では6割台、60歳以上では7割台となっている。



【地域別】

地域別にみると、いずれの地域においても『ある』の割合が『ない』の割合を上回っている。

『ある』の割合は、鹿角地域では5割台、他7地域ではいずれも6割台となっている。

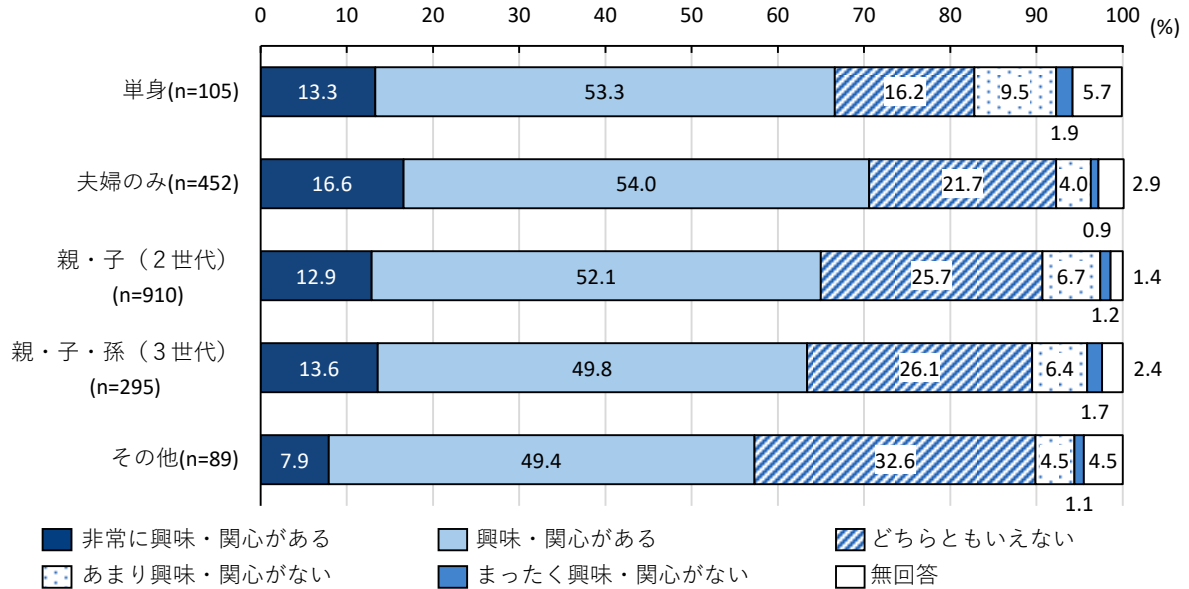


### Ⅲ. 調査結果

#### 【家族構成別】

家族構成別にみると、いずれの区分においても『ある』の割合が『ない』の割合を上回っている。

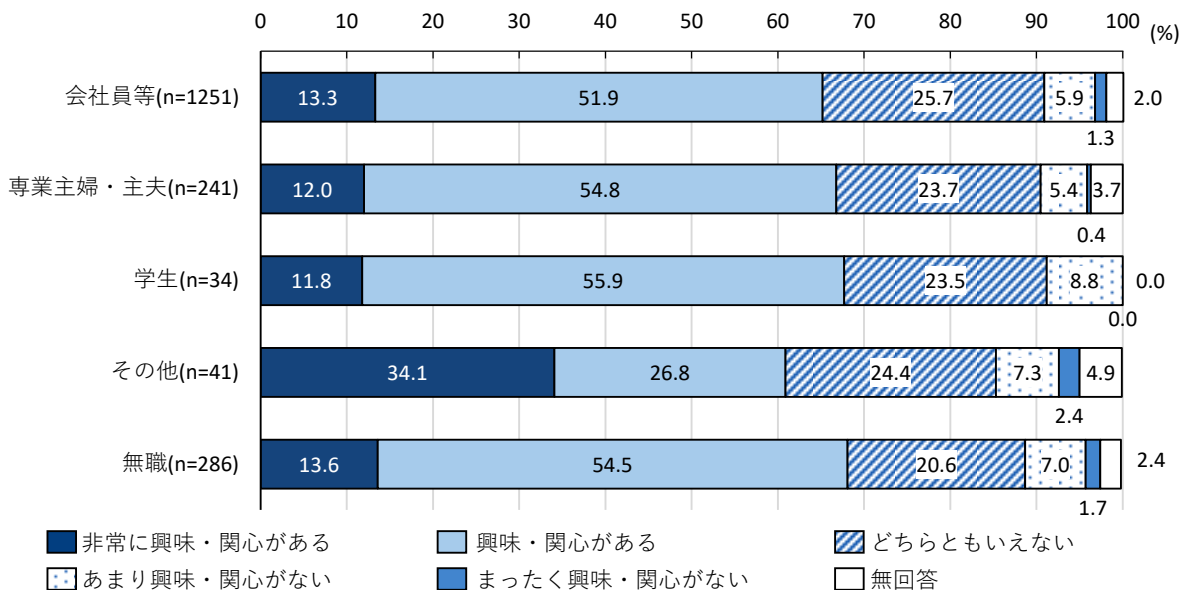
『ある』の割合は、夫婦のみでは7割台、その他では5割台、他3区分ではいずれも6割台となっている。



#### 【職業別】

職業別にみると、『ある』の割合は、いずれの職業においても6割台となっており、『ない』の割合を上回っている。

特に、その他では、「非常に興味・関心がある」の割合(34.1%)が全体の割合(13.6%)を10.0ポイント以上上回っている。

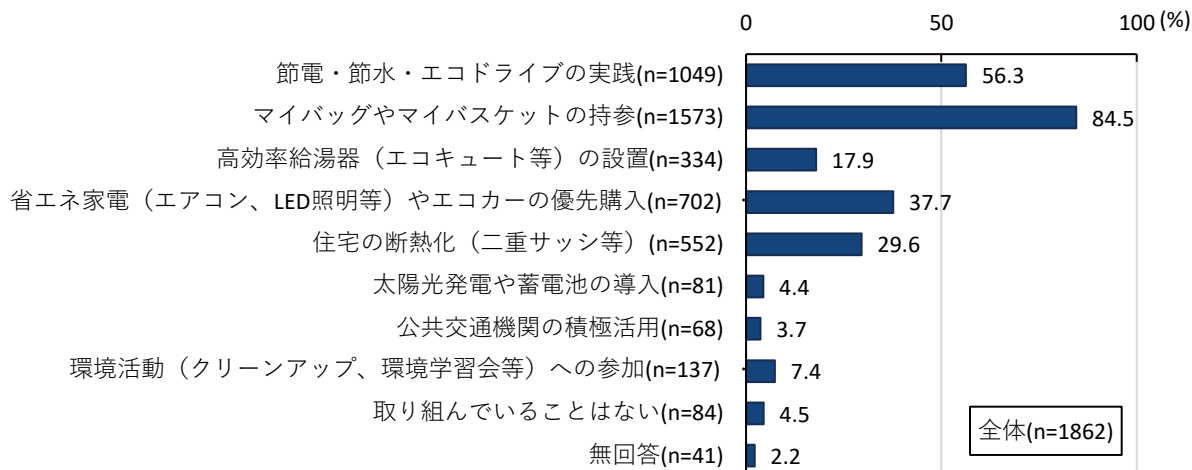


7.3 あなたが取り組んでいることについて教えてください。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

「マイバッグやマイバスケットの持参」の割合が84.5%で最も高く、次いで「節電・節水・エコドライブの実践」(56.3%)、「省エネ家電(エアコン、LED照明等)やエコカーの優先購入」(以下『省エネ家電やエコカーの優先購入』)(37.7%)の順で続いている。

また、「取り組んでいることはない」の割合は4.5%となっている。

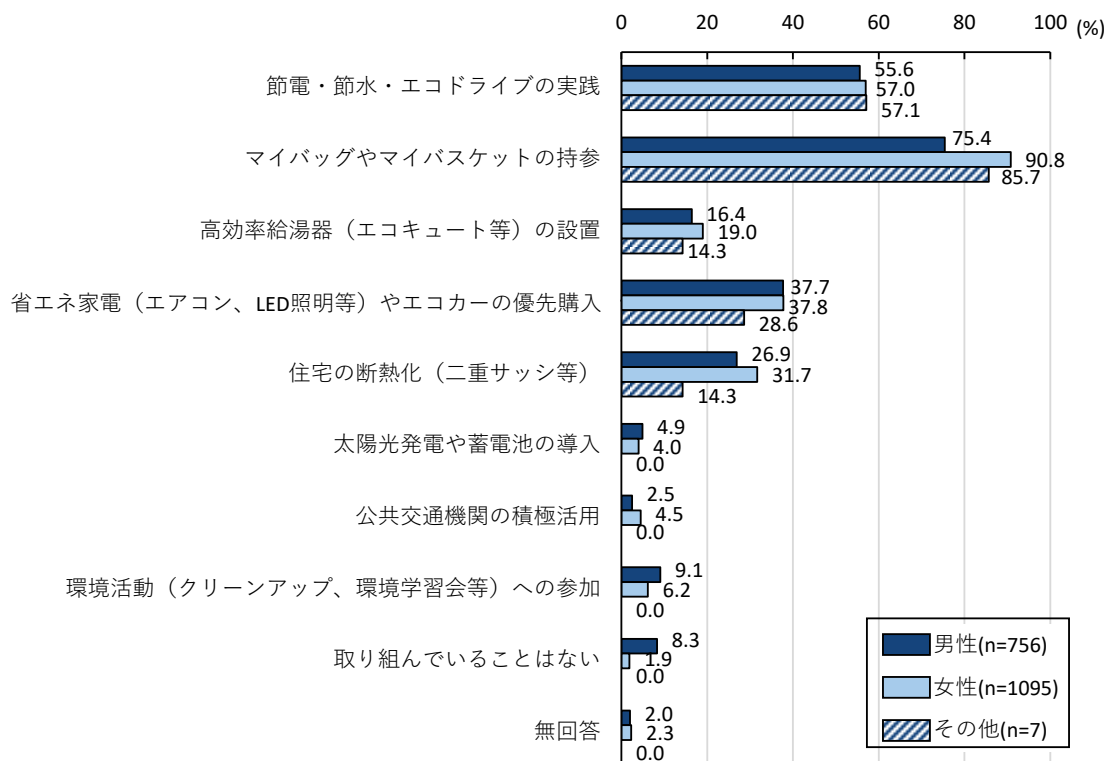


【性別】

性別にみると、男女ともに「マイバッグやマイバスケットの持参」の割合(男性:75.4%、女性:90.8%)が最も高く、女性が男性を10.0ポイント以上上回っている。

次いで「節電・節水・エコドライブの実践」(男性:55.6%、女性:57.0%)、「省エネ家電やエコカーの優先購入」(男性:37.7%、女性:37.8%)の順で続いている。

また、「取り組んでいることはない」の割合は、男性では8.3%、女性では1.9%となっている。

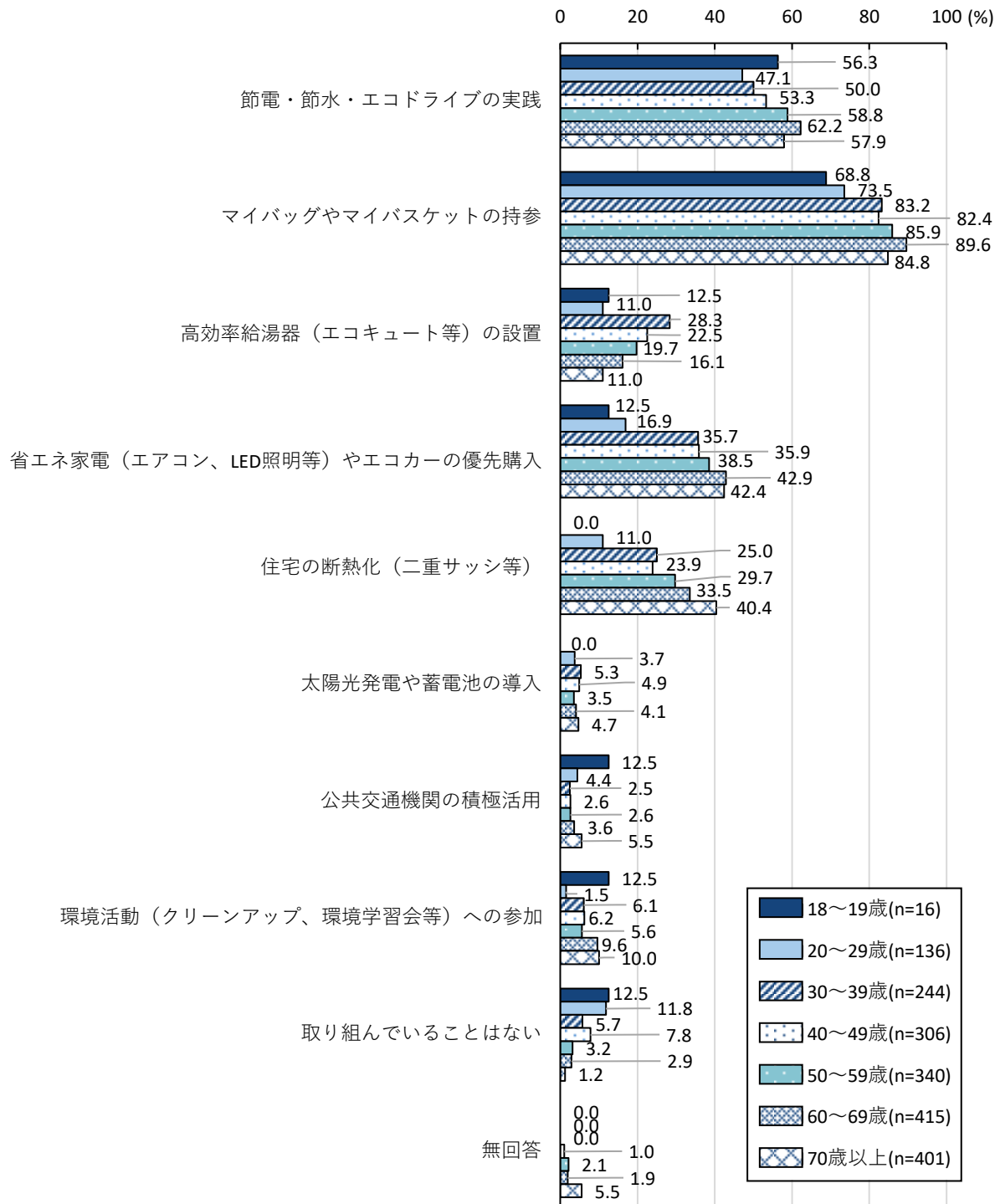


### Ⅲ. 調査結果

#### 【年齢別】

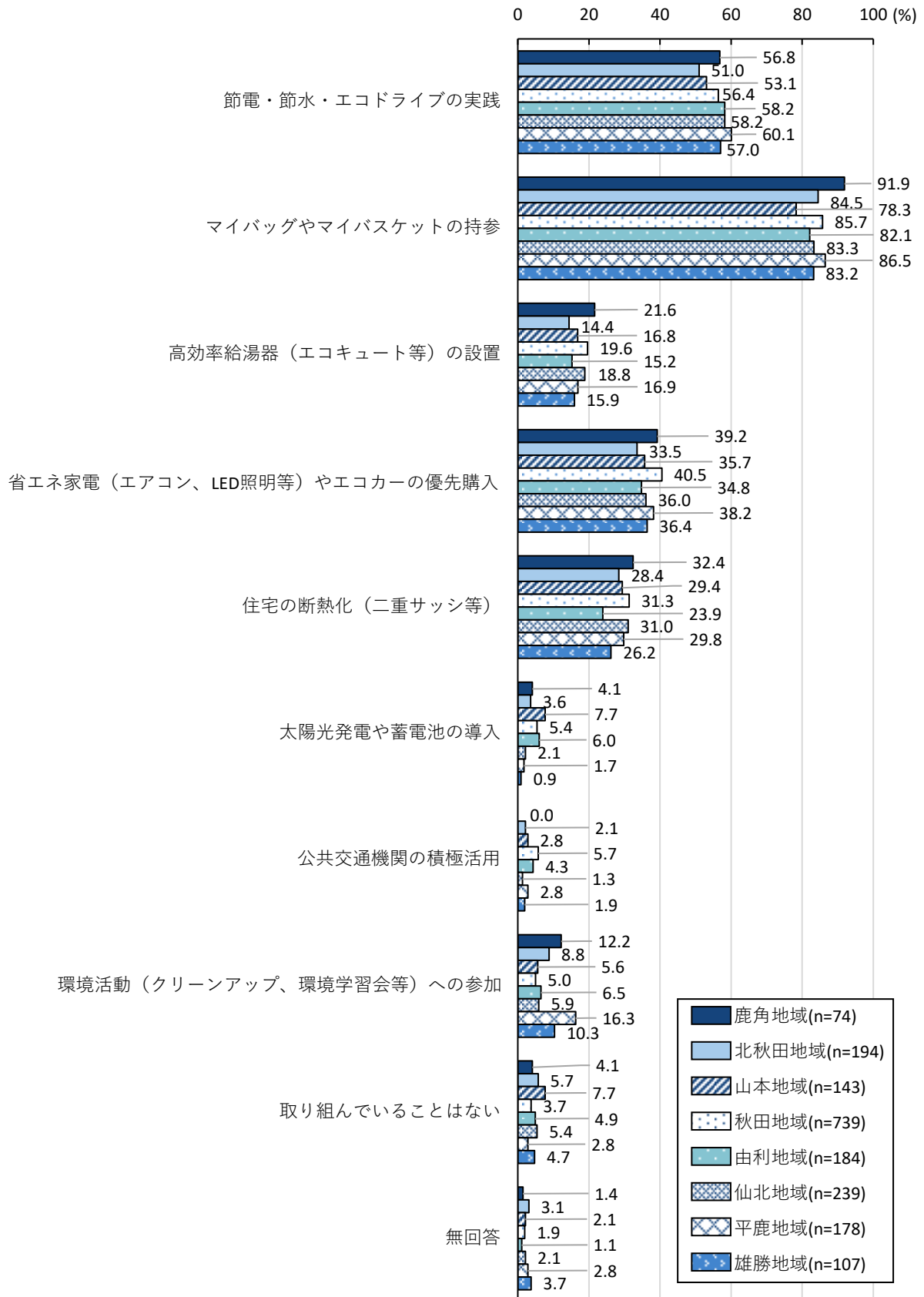
年齢別にみると、いずれの年齢においても「マイバッグやマイバスケットの持参」の割合が最も高く、次いで「節電・節水・エコドライブの実践」、「省エネ家電やエコカーの優先購入」などの順で続いている。

また、18～29歳では、「マイバッグやマイバスケットの持参」および「省エネ家電やエコカーの優先購入」、「住宅の断熱化（二重サッシ等）」の割合がいずれも全体の割合を10.0ポイント以上下回っている。一方、30歳代の「高効率給湯器（エコキュート等）の設置」および70歳以上の「住宅の断熱化（二重サッシ等）」は、いずれも全体の割合を10.0ポイント以上上回っている。



【地域別】

地域別にみると、いずれの地域においても「マイバッグやマイバスケットの持参」の割合が最も高く、次いで「節電・節水・エコドライブの実践」、「省エネ家電やエコカーの優先購入」の順で続いている。



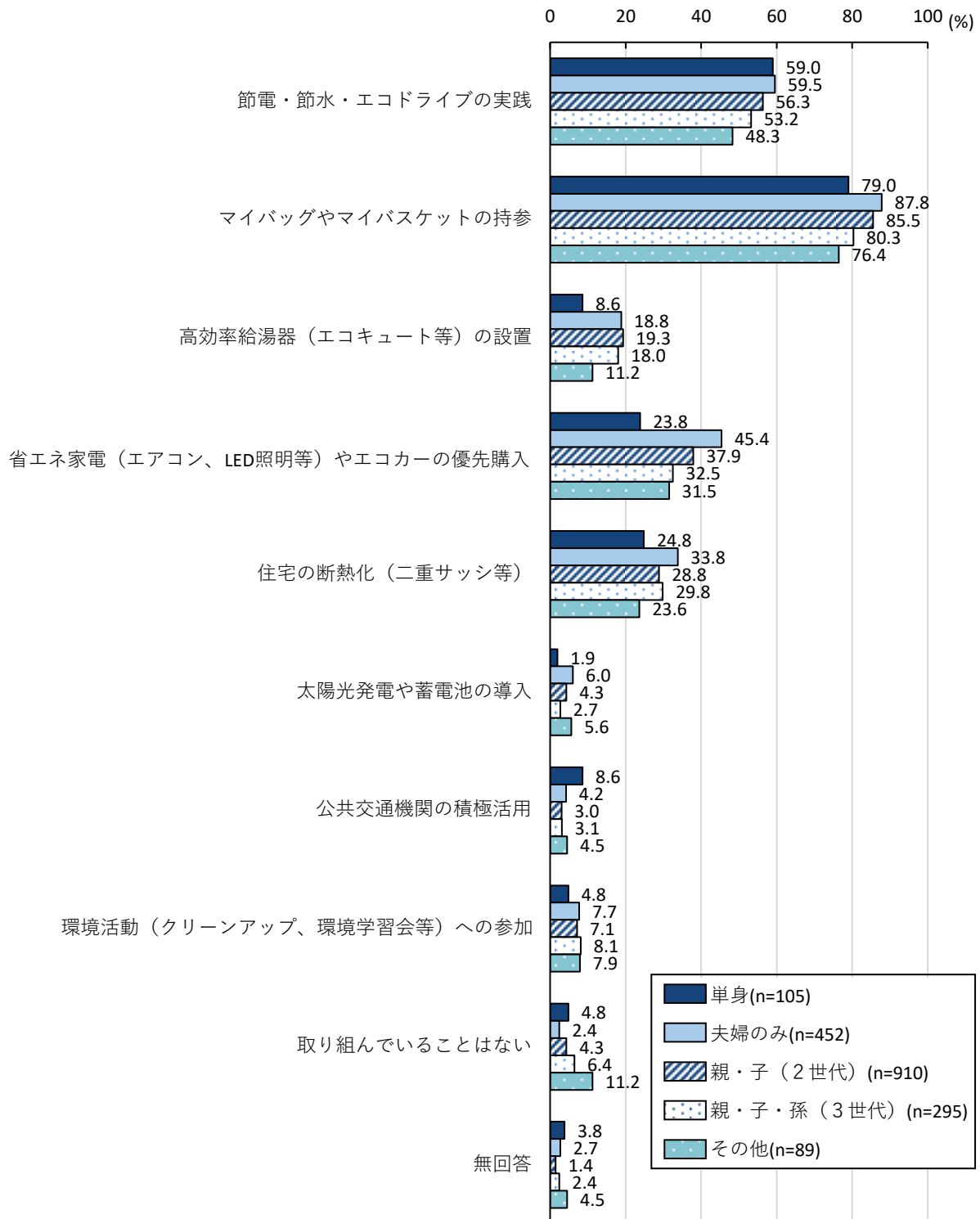
### Ⅲ. 調査結果

#### 【家族構成別】

家族構成別にみると、いずれの区分においても「マイバッグやマイバスケットの持参」の割合が最も高く、次いで「節電・節水・エコドライブの実践」が続いている。

単身では、「住宅の断熱化（二重サッシ等）」の割合が3番目に高い一方、他4区分では、いずれも「省エネ家電やエコカーの優先購入」が3番目となっている。

また、単身では「省エネ家電やエコカーの優先購入」の割合（23.8%）が全体の割合（37.7%）を10.0ポイント以上下回っている。

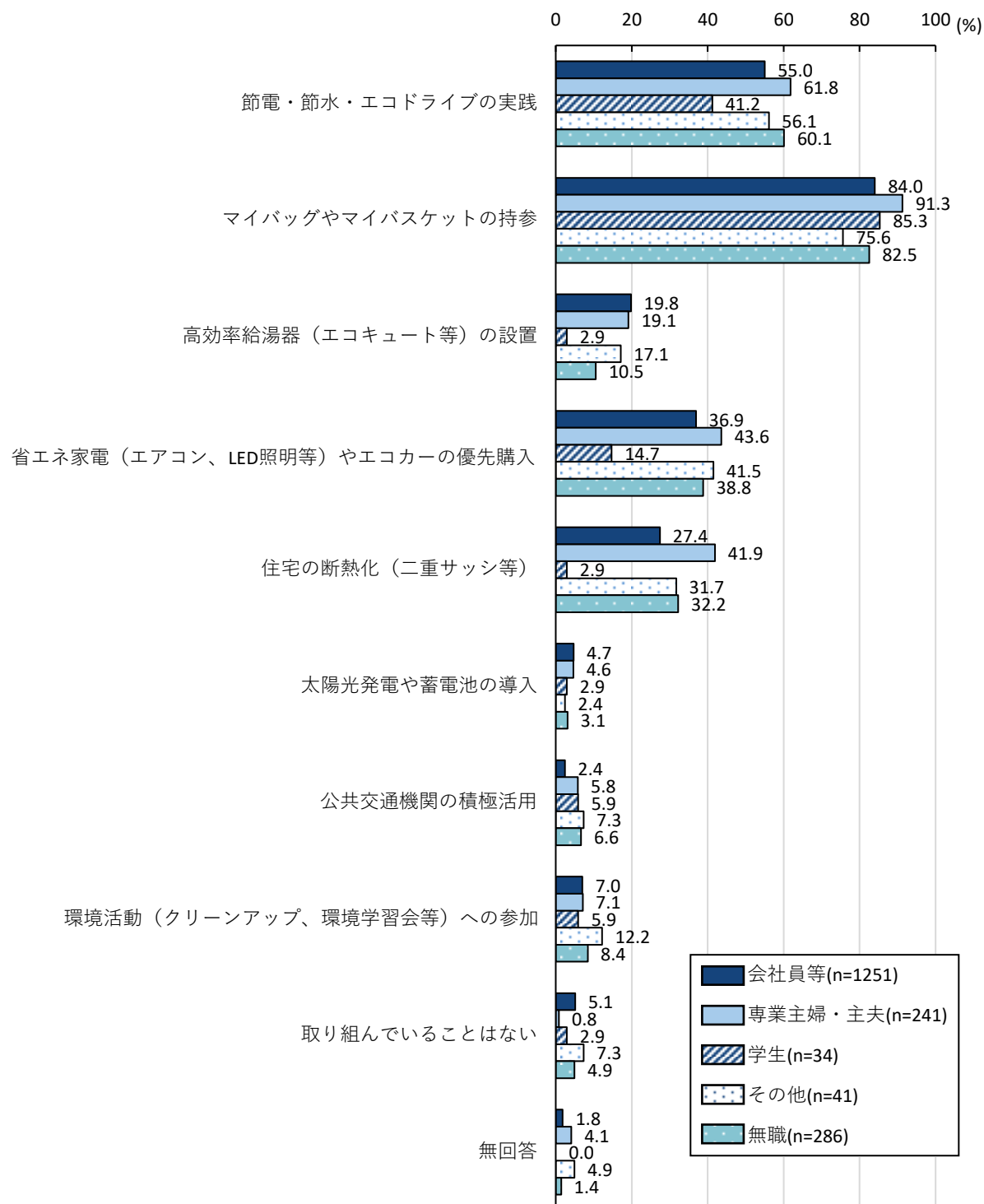


【職業別】

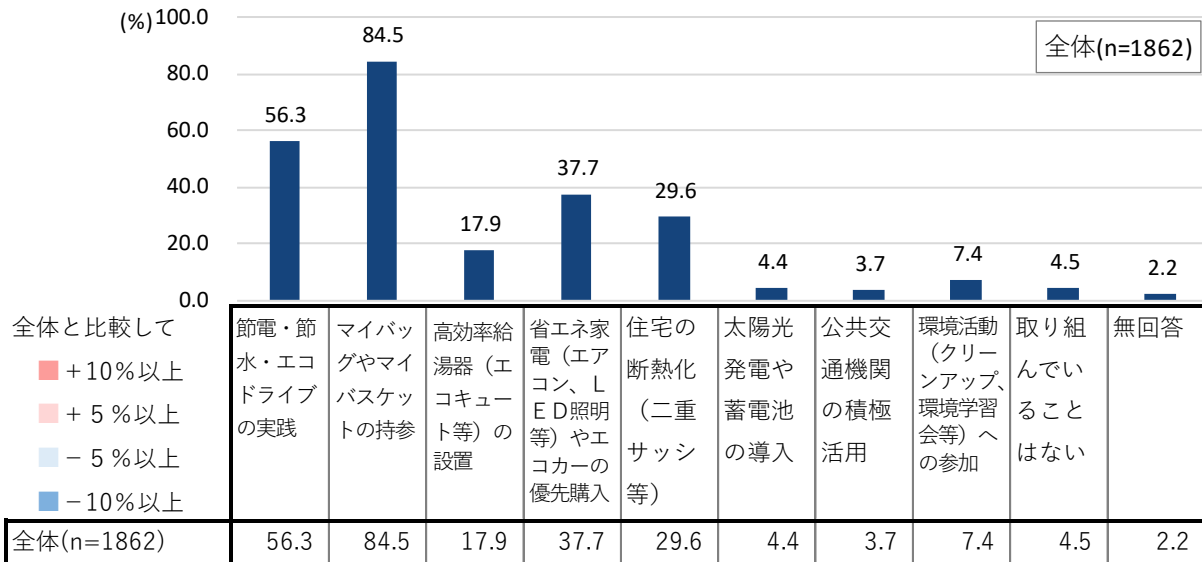
職業別にみると、いずれの職業においても「マイバッグやマイバスケットの持参」の割合が最も高く、次いで「節電・節水・エコドライブの実践」、「省エネ家電やエコカーの優先購入」の順で続いている。

また、専業主婦・主夫では「住宅の断熱化(二重サッシ等)」の割合(41.9%)が全体の割合(29.6%)を10.0ポイント以上上回っている。

一方、学生では「節電・節水・エコドライブの実践」、「高効率給湯器(エコキュート等)の設置」、「省エネ家電やエコカーの優先購入」、「住宅の断熱化(二重サッシ等)」において、いずれも全体の割合を10.0ポイント以上下回っている。



### Ⅲ. 調査結果



#### 性別

男性(n=756)	55.6	75.4	16.4	37.7	26.9	4.9	2.5	9.1	8.3	2.0
女性(n=1095)	57.0	90.8	19.0	37.8	31.7	4.0	4.5	6.2	1.9	2.3
その他(n=7)	57.1	85.7	14.3	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

#### 年齢別

18～19歳(n=16)	56.3	68.8	12.5	12.5	0.0	0.0	12.5	12.5	12.5	0.0
20～29歳(n=136)	47.1	73.5	11.0	16.9	11.0	3.7	4.4	1.5	11.8	0.0
30～39歳(n=244)	50.0	83.2	28.3	35.7	25.0	5.3	2.5	6.1	5.7	0.0
40～49歳(n=306)	53.3	82.4	22.5	35.9	23.9	4.9	2.6	6.2	7.8	1.0
50～59歳(n=340)	58.8	85.9	19.7	38.5	29.7	3.5	2.6	5.6	3.2	2.1
60～69歳(n=415)	62.2	89.6	16.1	42.9	33.5	4.1	3.6	9.6	2.9	1.9
70歳以上(n=401)	57.9	84.8	11.0	42.4	40.4	4.7	5.5	10.0	1.2	5.5

#### 地域別

鹿角地域(n=74)	56.8	91.9	21.6	39.2	32.4	4.1	0.0	12.2	4.1	1.4
北秋田地域(n=194)	51.0	84.5	14.4	33.5	28.4	3.6	2.1	8.8	5.7	3.1
山本地域(n=143)	53.1	78.3	16.8	35.7	29.4	7.7	2.8	5.6	7.7	2.1
秋田地域(n=739)	56.4	85.7	19.6	40.5	31.3	5.4	5.7	5.0	3.7	1.9
由利地域(n=184)	58.2	82.1	15.2	34.8	23.9	6.0	4.3	6.5	4.9	1.1
仙北地域(n=239)	58.2	83.3	18.8	36.0	31.0	2.1	1.3	5.9	5.4	2.1
平鹿地域(n=178)	60.1	86.5	16.9	38.2	29.8	1.7	2.8	16.3	2.8	2.8
雄勝地域(n=107)	57.0	83.2	15.9	36.4	26.2	0.9	1.9	10.3	4.7	3.7

#### 家族構成別

単身(n=105)	59.0	79.0	8.6	23.8	24.8	1.9	8.6	4.8	4.8	3.8
夫婦のみ(n=452)	59.5	87.8	18.8	45.4	33.8	6.0	4.2	7.7	2.4	2.7
親・子(2世代)(n=910)	56.3	85.5	19.3	37.9	28.8	4.3	3.0	7.1	4.3	1.4
親・子・孫(3世代)(n=295)	53.2	80.3	18.0	32.5	29.8	2.7	3.1	8.1	6.4	2.4
その他(n=89)	48.3	76.4	11.2	31.5	23.6	5.6	4.5	7.9	11.2	4.5

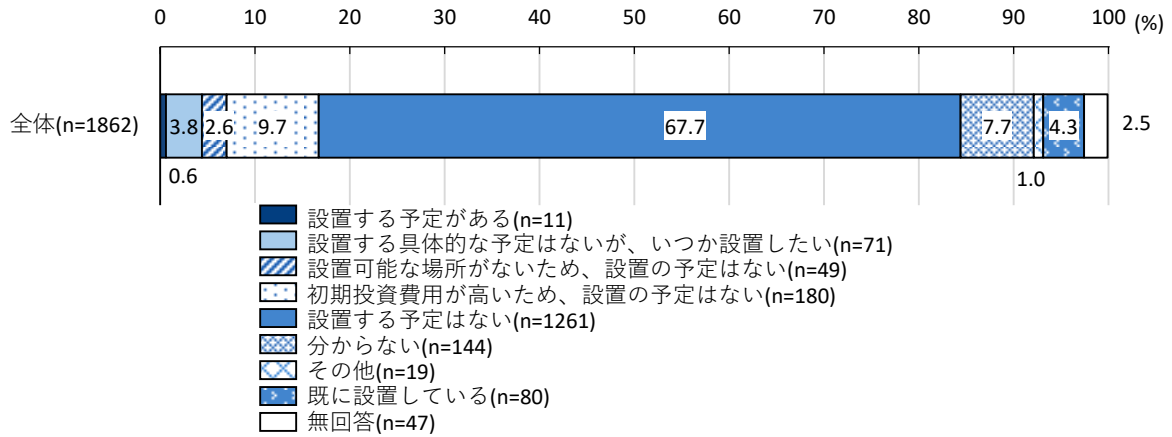
#### 職業別

会社員等(n=1251)	55.0	84.0	19.8	36.9	27.4	4.7	2.4	7.0	5.1	1.8
専業主婦・主夫(n=241)	61.8	91.3	19.1	43.6	41.9	4.6	5.8	7.1	0.8	4.1
学生(n=34)	41.2	85.3	2.9	14.7	2.9	2.9	5.9	5.9	2.9	0.0
その他(n=41)	56.1	75.6	17.1	41.5	31.7	2.4	7.3	12.2	7.3	4.9
無職(n=286)	60.1	82.5	10.5	38.8	32.2	3.1	6.6	8.4	4.9	1.4

7. 4 あなたは、住宅用太陽光発電設備を設置する予定がありますか。(1つだけに○)

【全体】

「設置する予定はない」の割合が67.7%で最も高く、次いで「初期投資費用が高いため、設置の予定はない」(9.7%)、「分からない」(7.7%)の順で続いている。

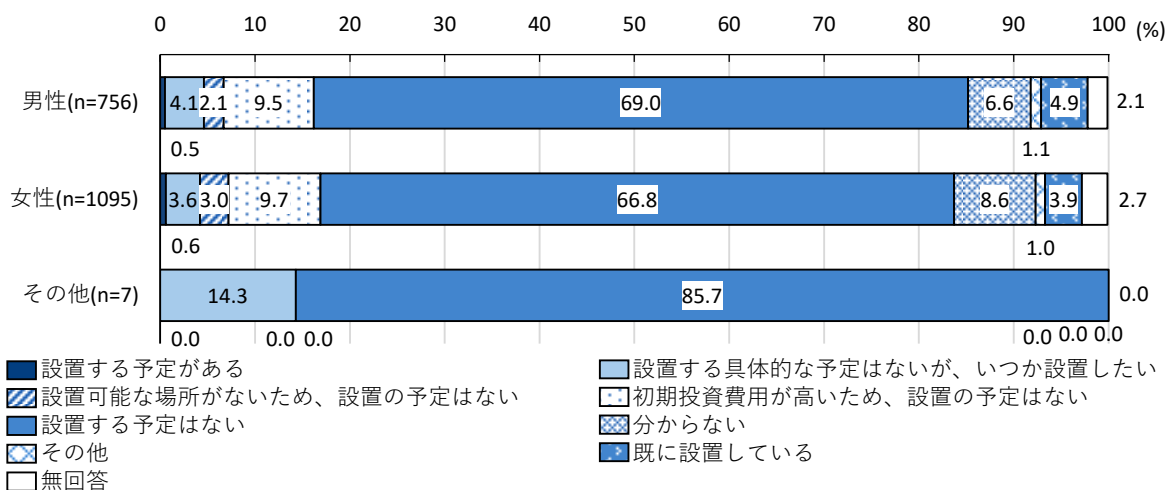


その他内容 (一部)

- 部品等交換、更新時の費用が高い (男性/50~59歳)
- 日当たりが悪い (女性/70歳以上)
- 借家 (女性/50~59歳)

【性別】

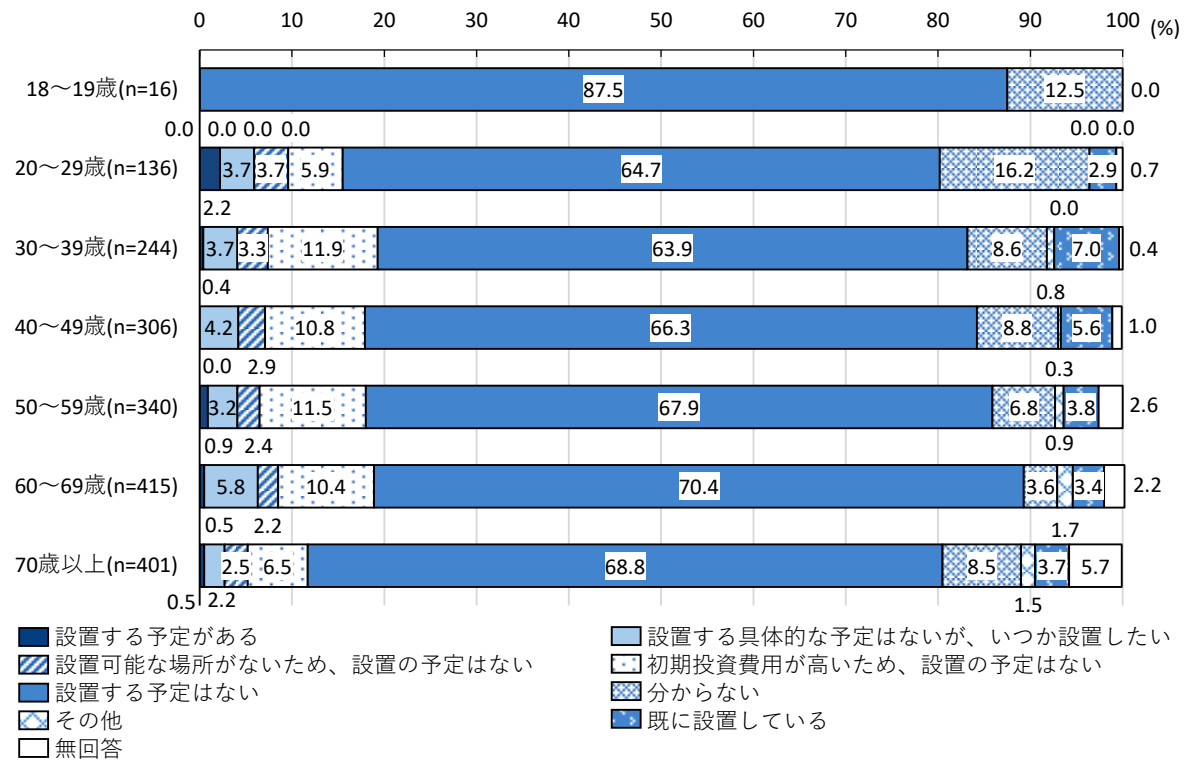
性別にみると、男女ともに「設置する予定はない」の割合(男性:69.0%、女性:66.8%)が最も高く、次いで「初期投資費用が高いため、設置の予定はない」(男性:9.5%、女性:9.7%)、「分からない」(男性:6.6%、女性:8.6%)の順で続いております、性別による大きな差はみられない。



### Ⅲ. 調査結果

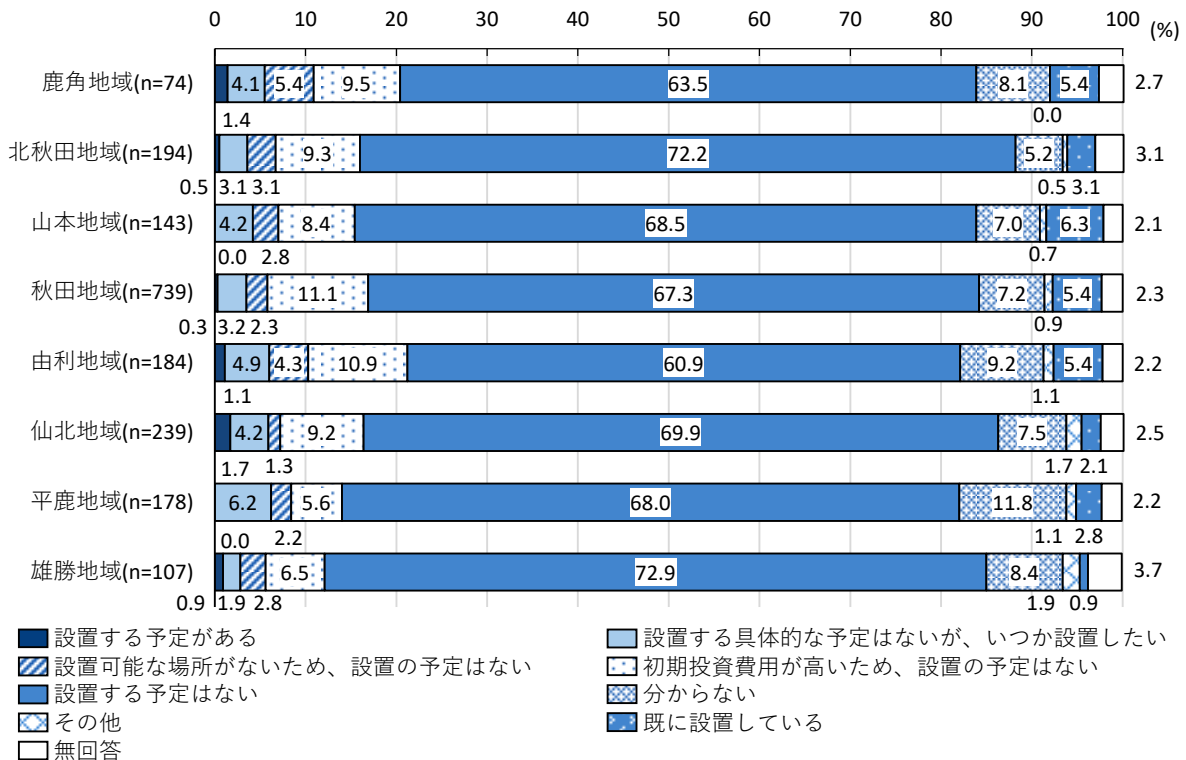
#### 【年齢別】

年齢別にみると、いずれの年齢においても「設置する予定はない」の割合が最も高く、18～19歳では8割台、60歳代では7割台、その他の年齢ではいずれも6割台となっている。



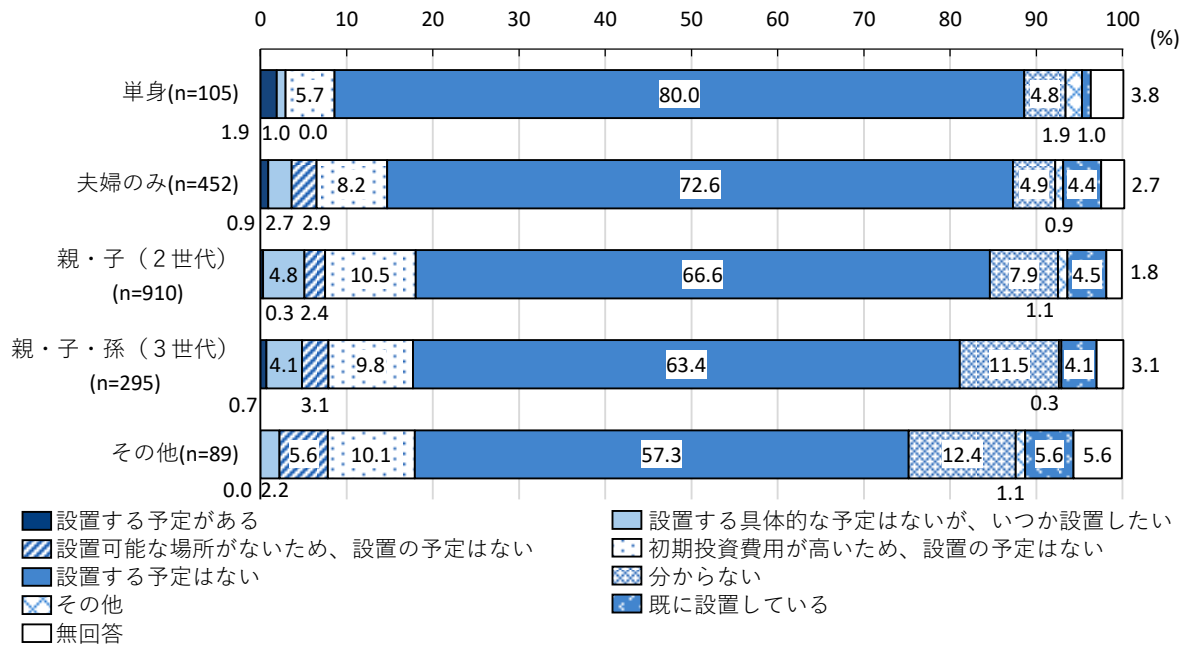
#### 【地域別】

地域別にみると、いずれの地域においても「設置する予定はない」の割合が最も高く、北秋田地域および雄勝地域では7割台、他6地域ではいずれも6割台となっている。



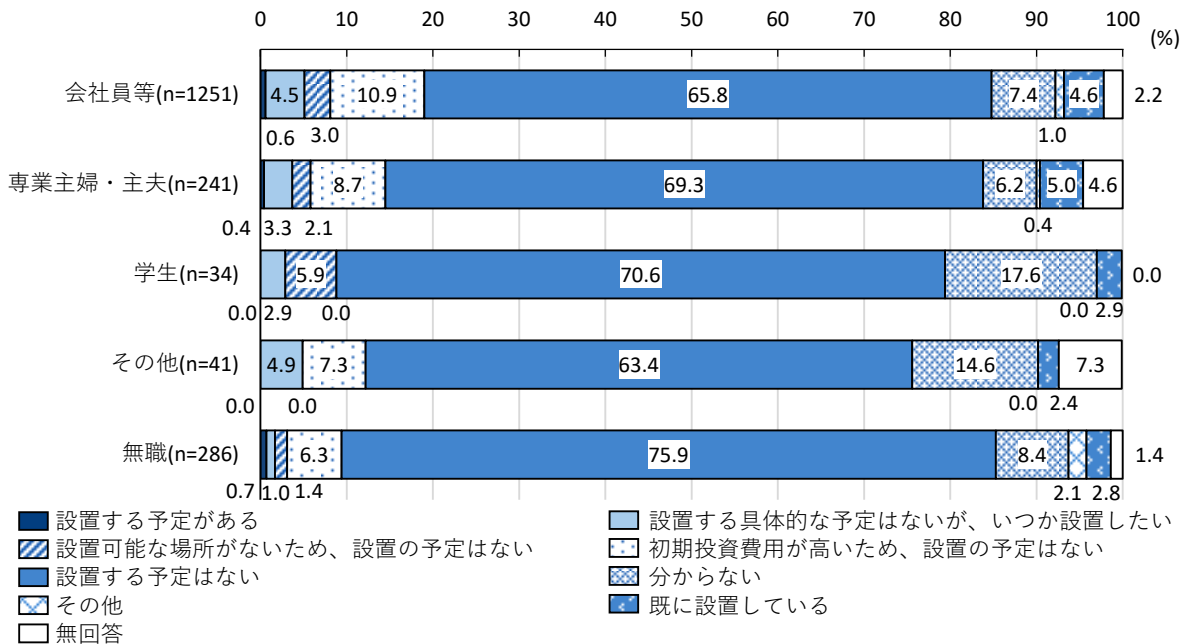
【家族構成別】

家族構成別にみると、いずれの区分においても「設置する予定はない」の割合が最も高く、単身では8割台、夫婦のみでは7割台、親・子（2世代）および親・子・孫（3世代）では6割台、その他では5割台となっている。



【職業別】

職業別にみると、いずれの職業においても「設置する予定はない」の割合が最も高く、学生および無職では7割台、他3区分ではいずれも6割台となっている。



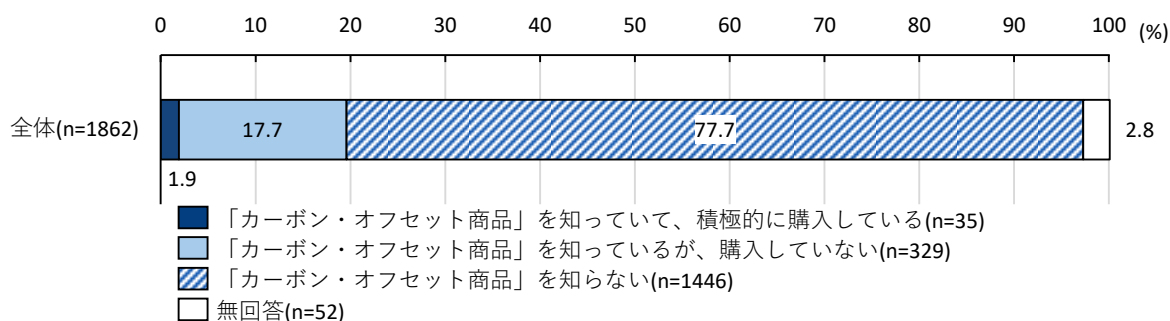
### Ⅲ. 調査結果

#### 7.5 あなたは、環境に配慮した「カーボン・オフセット商品」※を購入したいと思いますか。 (1つだけに○)

##### 【全体】

『「カーボン・オフセット商品」を知らない』(以下『知らない』)の割合は77.7%で最も高く、次いで『「カーボン・オフセット商品」を知っているが、購入していない』(以下『知っているが、購入していない』)(17.7%)、『「カーボン・オフセット商品」を知っていて、積極的に購入している』(以下『知っている、購入している』)(1.9%)の順で続いている。

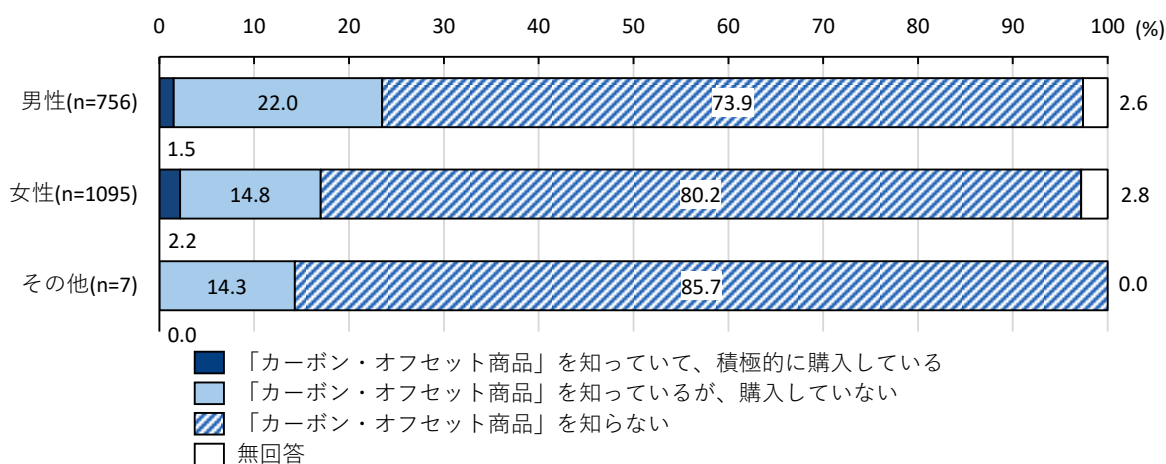
また、『知っている、購入している』と『知っているが、購入していない』を合わせた割合(以下『知っている』)は19.6%となっている。



##### 【性別】

性別にみると、男女ともに『知らない』の割合(男性:73.9%、女性:80.2%)が最も高く、次いで『知っているが、購入していない』(男性:22.0%、女性:14.8%)、『知っている、購入している』(男性:1.5%、女性:2.2%)の順で続いており、性別による大きな差はみられない。

また、『知っている』の割合は、男性では23.5%、女性では17.0%となっている。



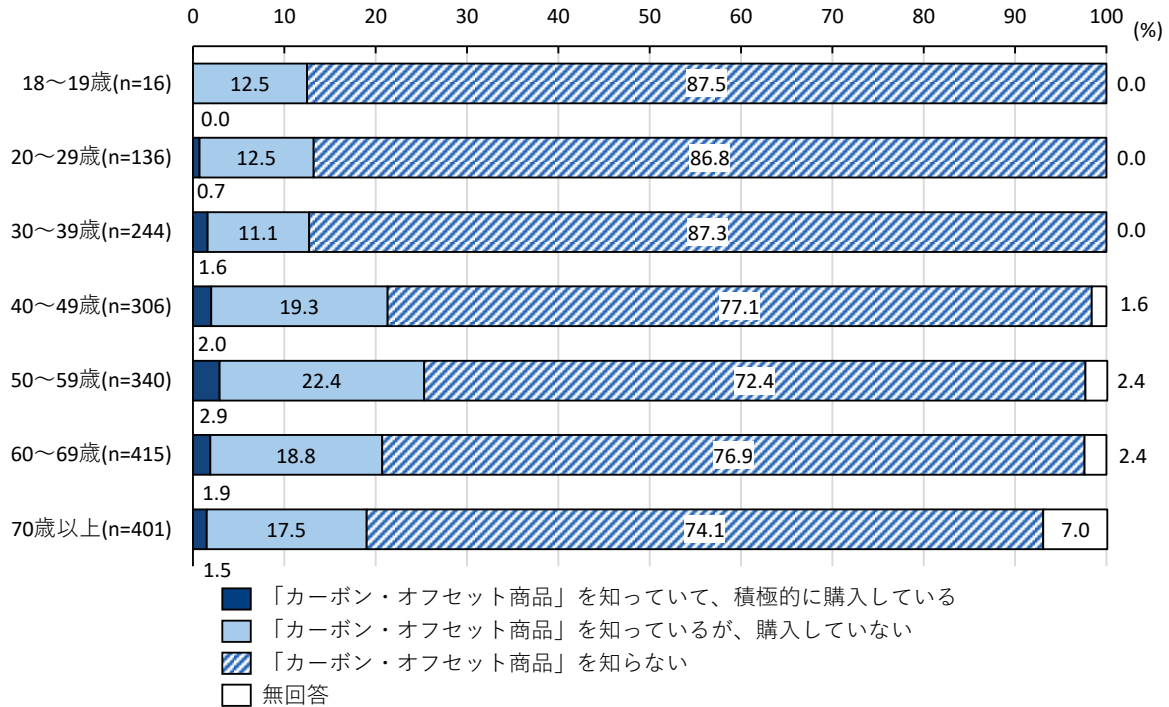
#### ※カーボン・オフセット商品とは

製品やサービスの提供過程で発生するCO<sub>2</sub>排出量をオフセット(二酸化炭素削減の活動に投資して埋め合わせ)している商品です。株式会社ファミリーマートのプライベートブランド「We Love Green」の紙コップ等や、搭乗区間のCO<sub>2</sub>の埋め合わせが可能である全日本空輸株式会社(ANA)の「ANAカーボンオフセットプログラム」等があります。

【年齢別】

年齢別にみると、いずれの年齢においても『知らない』の割合が最も高く、次いで『知っているが、購入していない』、『知っている、購入している』の順で続いている。

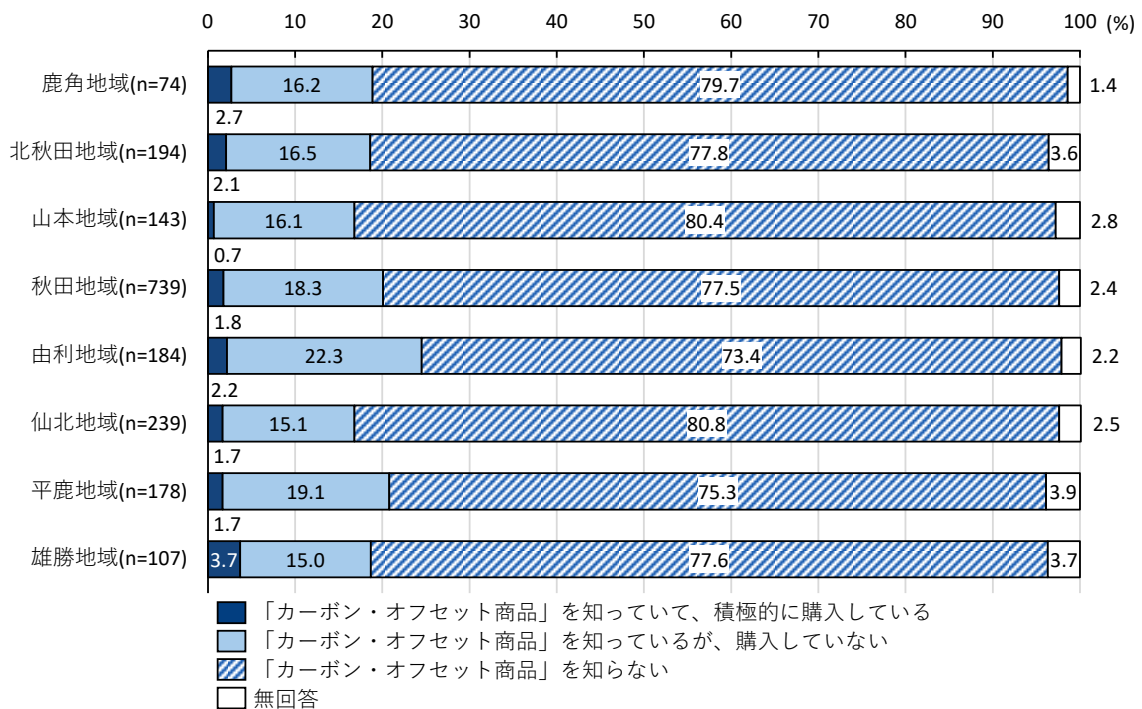
また、『知っている』の割合は、18～39歳および70歳以上では1割台、40～69歳では2割台となっている。



【地域別】

地域別にみると、いずれの地域においても『知らない』の割合が最も高く、次いで『知っているが、購入していない』、『知っている、購入している』の順で続いている。

また、『知っている』の割合は、秋田地域および由利地域、平鹿地域では2割台、他5地域では1割台となっている。

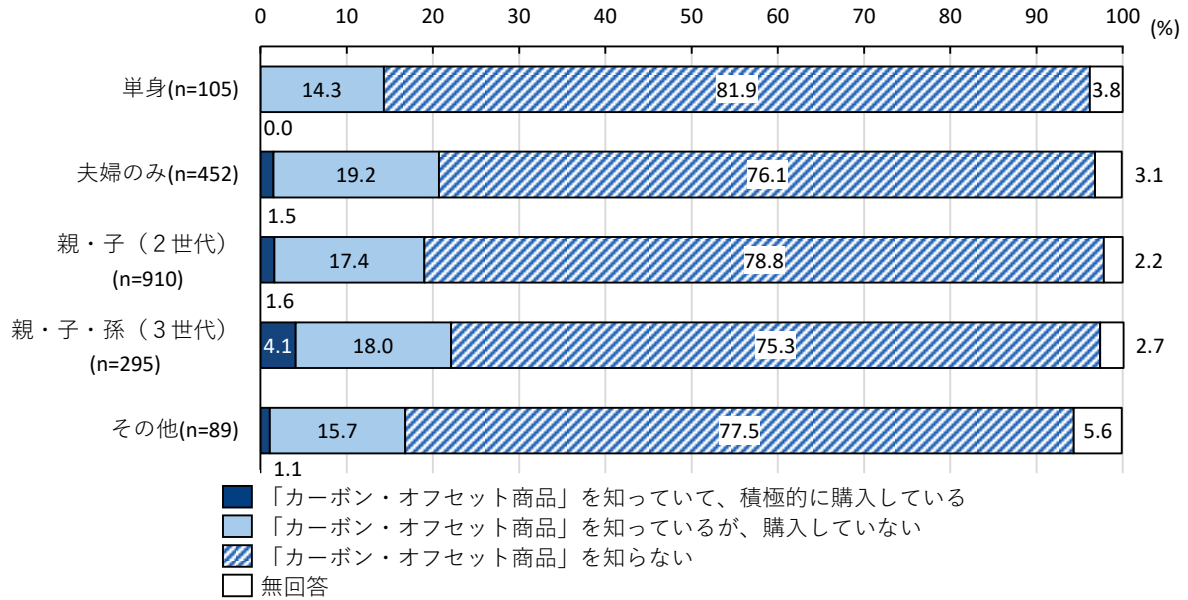


### Ⅲ. 調査結果

#### 【家族構成別】

家族構成別にみると、いずれの区分においても『知らない』の割合が最も高く、次いで『知っているが、購入していない』、『知っている、購入している』の順で続いている。

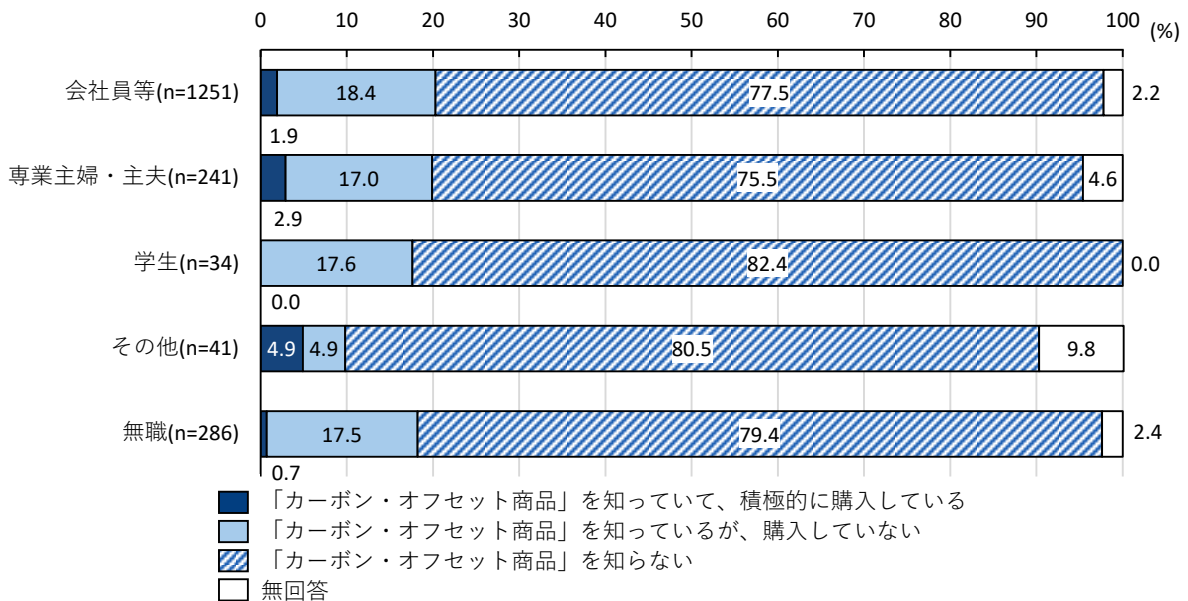
また、『知っている』の割合は、夫婦のみおよび親・子・孫（3世代）では2割台、他3区分では1割台となっている。



#### 【職業別】

職業別にみると、いずれの職業においても『知らない』の割合が最も高く、次いで『知っているが、購入していない』、『知っている、購入している』の順で続いている。

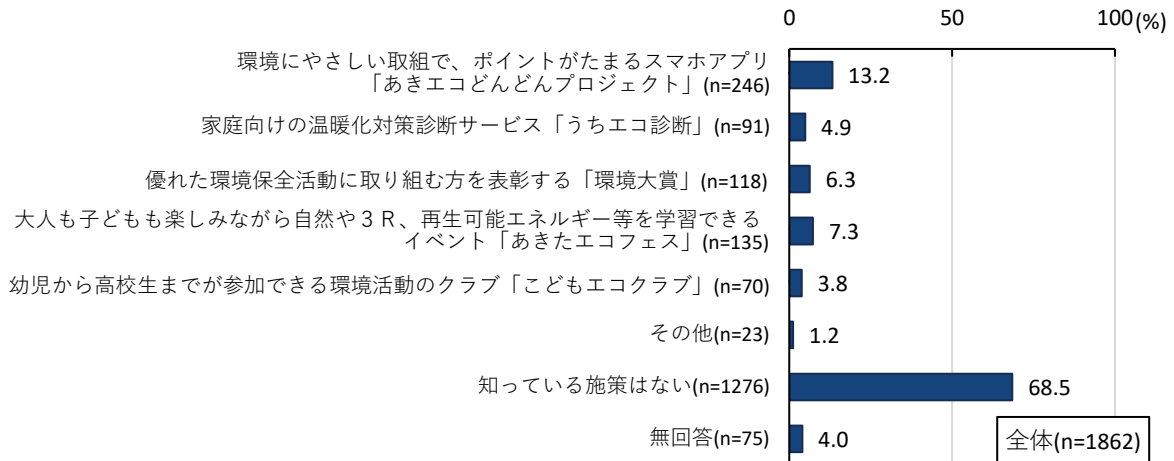
また、『知っている』の割合は、その他では1割未満、他4区分ではいずれも2割前後となっている。



7.6 あなたが知っている、秋田県温暖化対策課等の施策について教えてください。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

「知っている施策はない」の割合が68.5%で最も高く、次いで「環境にやさしい取組で、ポイントがたまるスマホアプリ「あきエコどんどんプロジェクト」(以下『あきエコどんどんプロジェクト』)が13.2%で続いている。

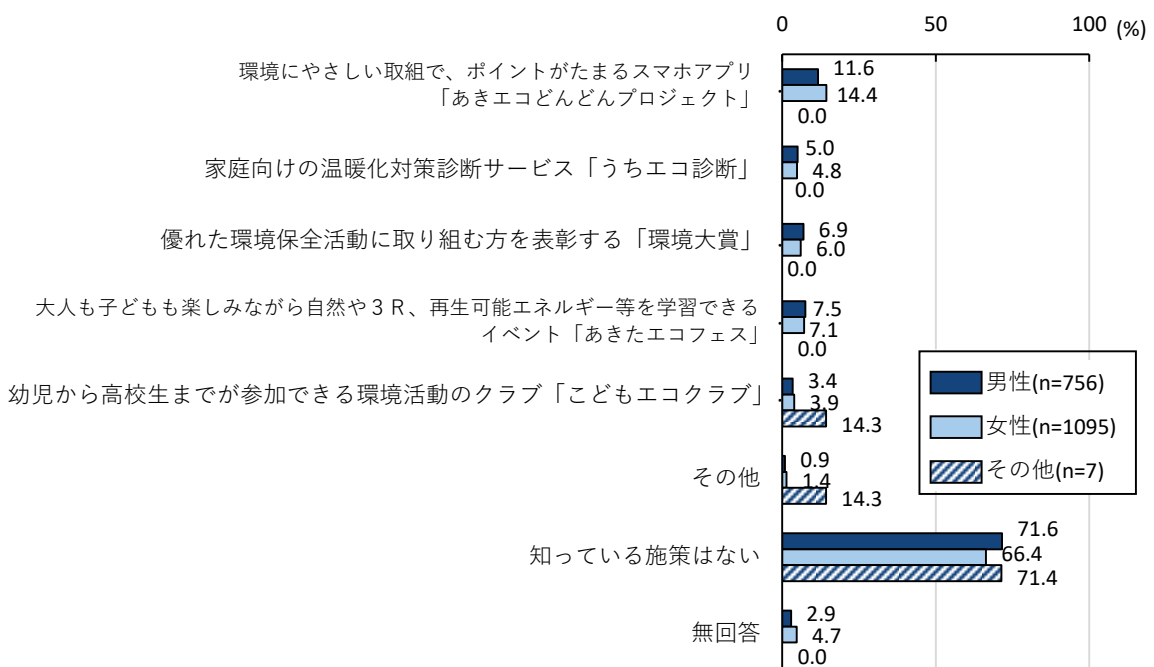


その他内容 (一部)

- あきた省エネ家電購入応援キャンペーン (男性/70歳以上)
- よくわからない (女性/70歳以上)

【性別】

性別にみると、男女ともに「知っている施策はない」の割合(男性:71.6%、女性:66.4%)が最も高く、次いで『あきエコどんどんプロジェクト』(男性:11.6%、女性:14.4%)が続いている。性別による大きな差はみられない。

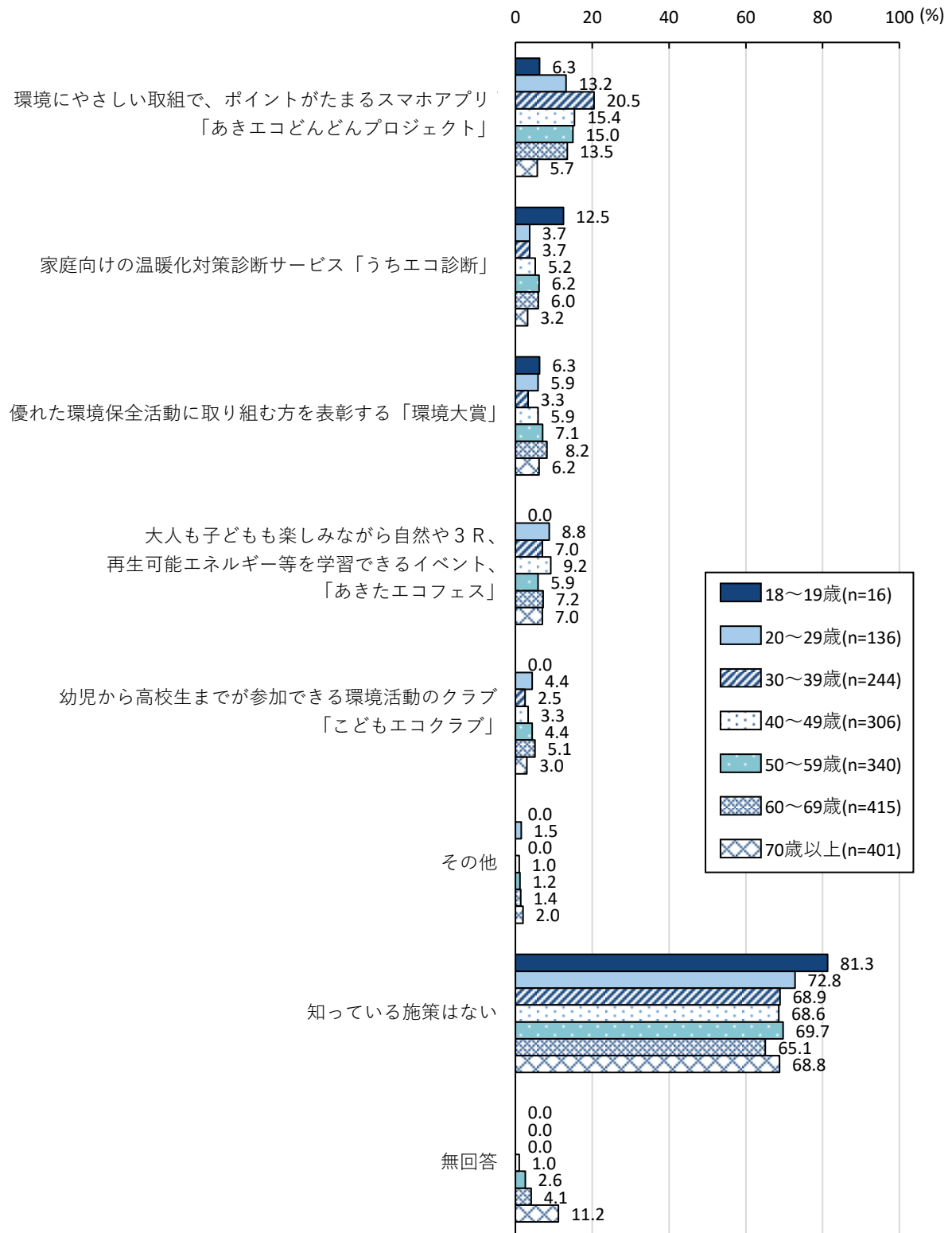


### Ⅲ. 調査結果

#### 【年齢別】

年齢別にみると、いずれの年齢層においても「知っている施策はない」の割合が最も高く、特に18～19歳（81.3%）では全体の割合（68.5%）を10.0ポイント以上上回っている。

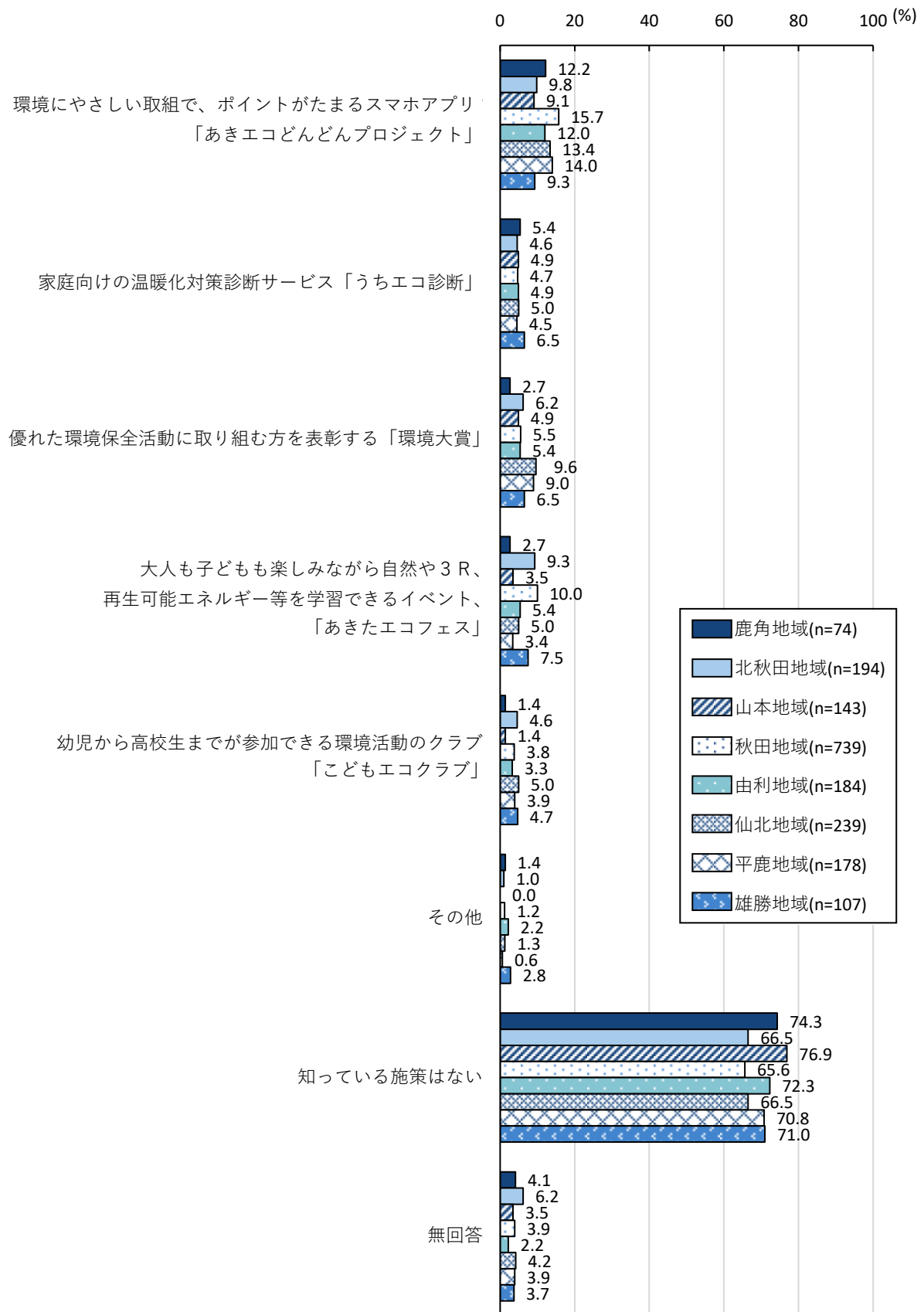
また、『あきエコどんどんプロジェクト』の割合は、30歳代では2割台、20～69歳ではいずれも1割台、18～19歳および70歳以上では1割未満となっている。



### Ⅲ. 調査結果

#### 【地域別】

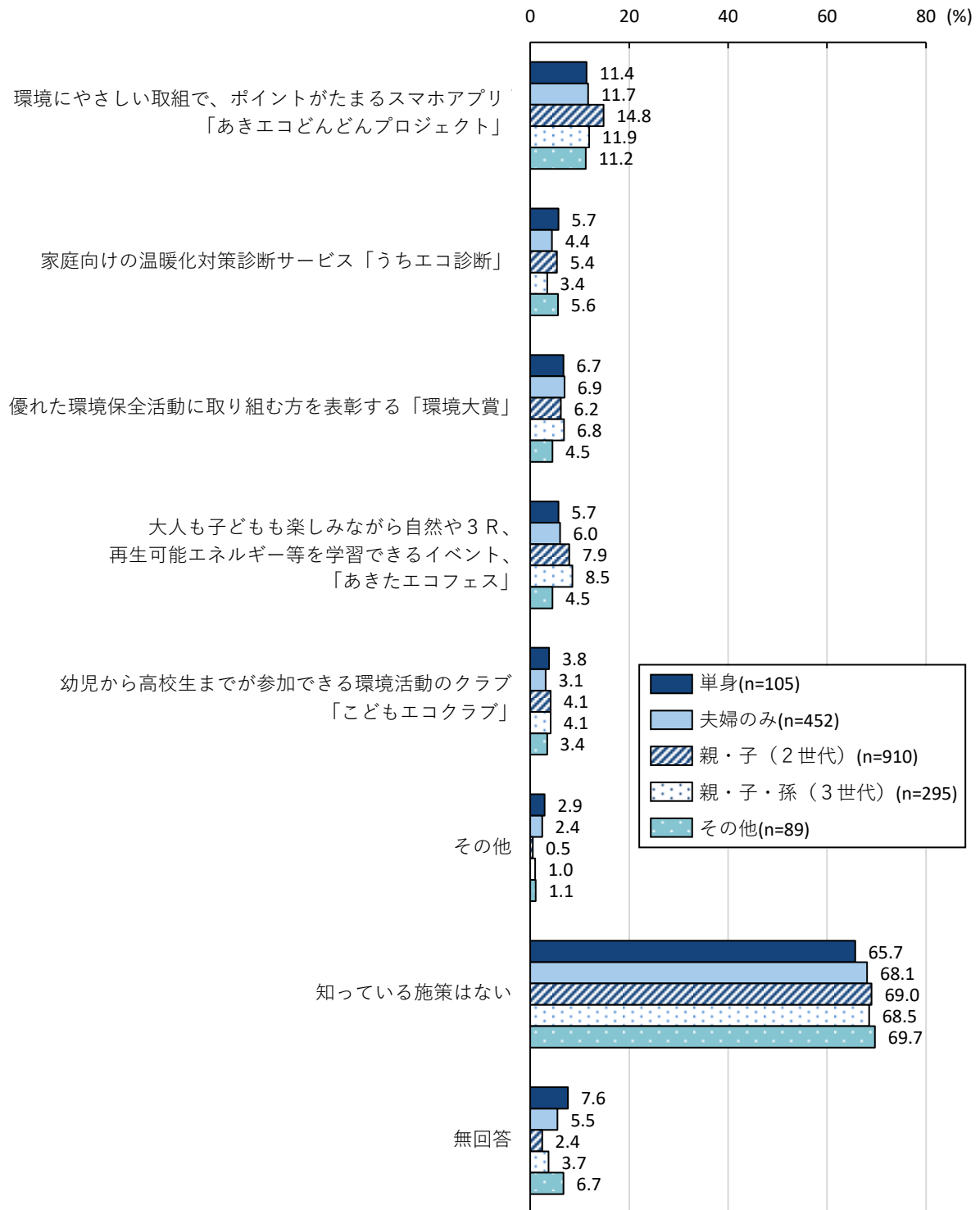
地域別にみると、いずれの地域においても「知っている施策はない」の割合が最も高く、北秋田地域および秋田地域、仙北地域では6割台、他5地域ではいずれも7割台となっている。



### Ⅲ. 調査結果

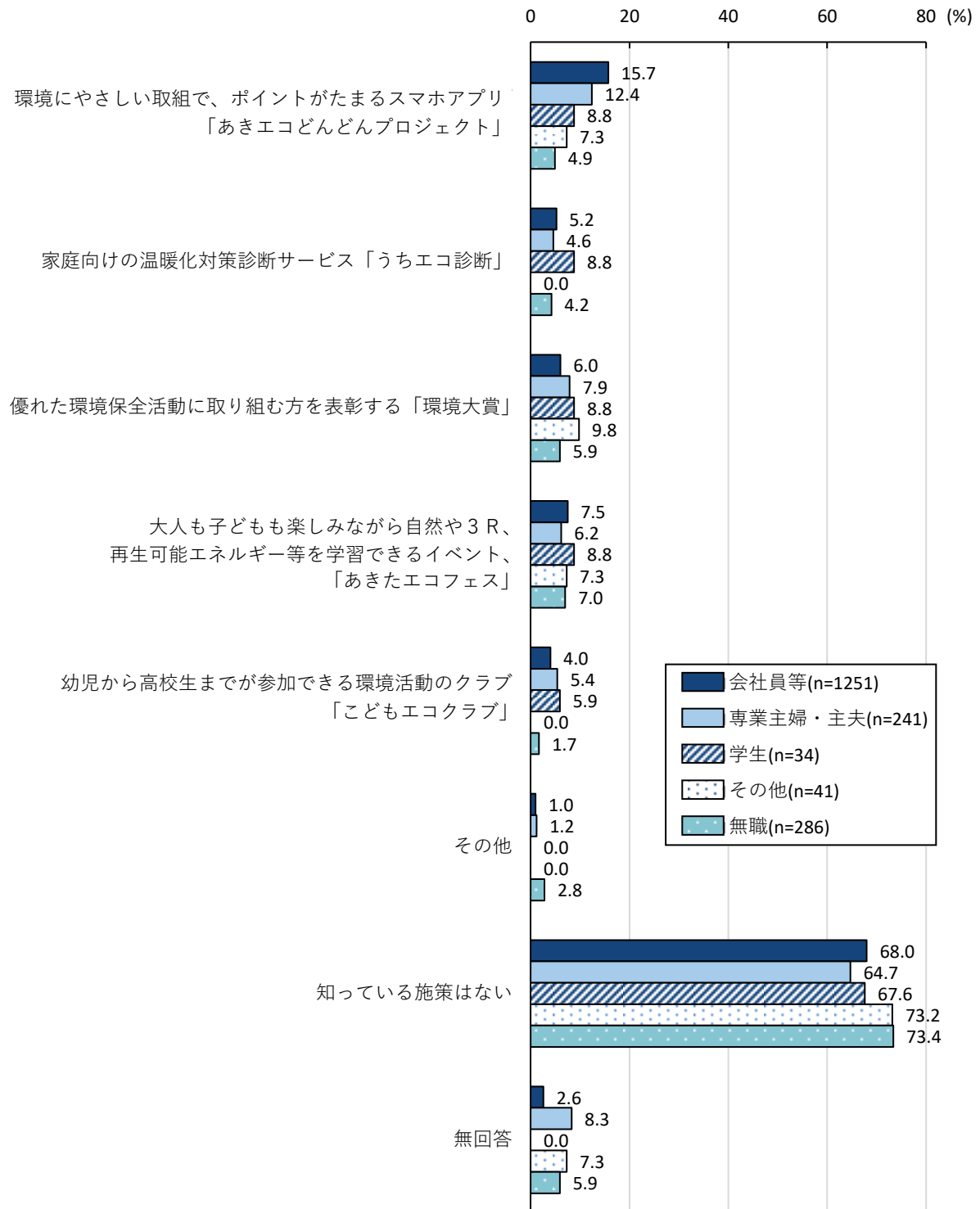
#### 【家族構成別】

家族構成別にみると、いずれの区分においても「知っている施策はない」の割合が6割台で最も高くなっている。

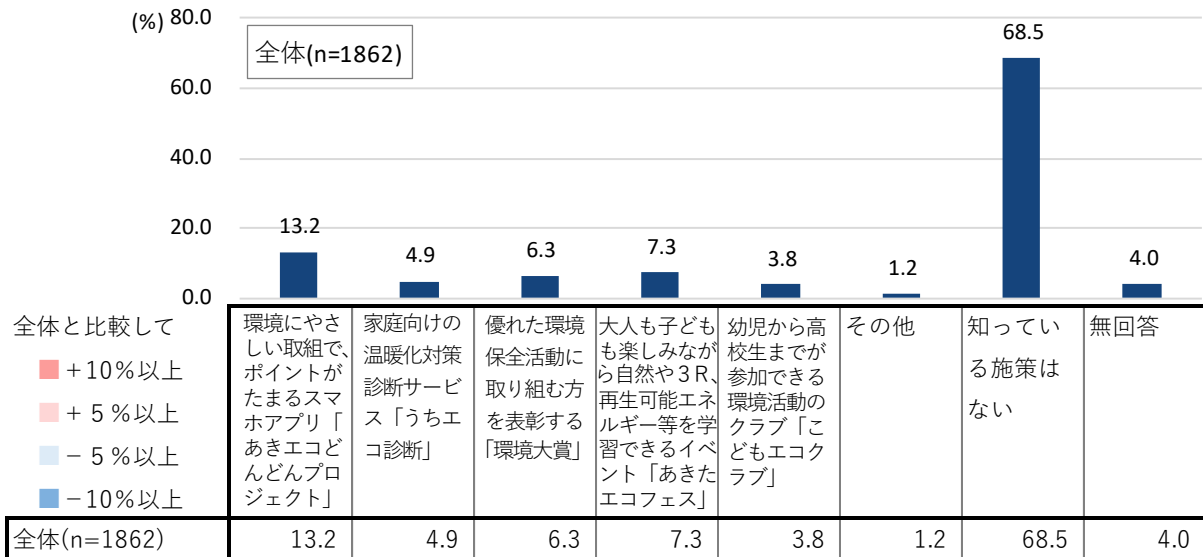


【職業別】

職業別にみると、いずれの職業においても「知っている施策はない」の割合が最も高く。会社員等および専業主婦・主夫、学生では6割台、他2区分では7割台となっている。



### Ⅲ. 調査結果



性別	環境にやさしい取組で、ポイントがたまるスマホアプリ「あきエコどんどんプロジェクト」	家庭向けの温暖化対策診断サービス「うちエコ診断」	優れた環境保全活動に取り組む方を表彰する「環境大賞」	大人も子どもも楽しみながら自然や3R、再生可能エネルギー等を学習できるイベント「あきたエコフェス」	幼児から高校生までが参加できる環境活動のクラブ「こどもエコクラブ」	その他	知っている施策はない	無回答
男性(n=756)	11.6	5.0	6.9	7.5	3.4	0.9	71.6	2.9
女性(n=1095)	14.4	4.8	6.0	7.1	3.9	1.4	66.4	4.7
その他(n=7)	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	71.4	0.0

年齢別	環境にやさしい取組で、ポイントがたまるスマホアプリ「あきエコどんどんプロジェクト」	家庭向けの温暖化対策診断サービス「うちエコ診断」	優れた環境保全活動に取り組む方を表彰する「環境大賞」	大人も子どもも楽しみながら自然や3R、再生可能エネルギー等を学習できるイベント「あきたエコフェス」	幼児から高校生までが参加できる環境活動のクラブ「こどもエコクラブ」	その他	知っている施策はない	無回答
18～19歳(n=16)	6.3	12.5	6.3	0.0	0.0	0.0	81.3	0.0
20～29歳(n=136)	13.2	3.7	5.9	8.8	4.4	1.5	72.8	0.0
30～39歳(n=244)	20.5	3.7	3.3	7.0	2.5	0.0	68.9	0.0
40～49歳(n=306)	15.4	5.2	5.9	9.2	3.3	1.0	68.6	1.0
50～59歳(n=340)	15.0	6.2	7.1	5.9	4.4	1.2	69.7	2.6
60～69歳(n=415)	13.5	6.0	8.2	7.2	5.1	1.4	65.1	4.1
70歳以上(n=401)	5.7	3.2	6.2	7.0	3.0	2.0	68.8	11.2

地域別	環境にやさしい取組で、ポイントがたまるスマホアプリ「あきエコどんどんプロジェクト」	家庭向けの温暖化対策診断サービス「うちエコ診断」	優れた環境保全活動に取り組む方を表彰する「環境大賞」	大人も子どもも楽しみながら自然や3R、再生可能エネルギー等を学習できるイベント「あきたエコフェス」	幼児から高校生までが参加できる環境活動のクラブ「こどもエコクラブ」	その他	知っている施策はない	無回答
鹿角地域(n=74)	12.2	5.4	2.7	2.7	1.4	1.4	74.3	4.1
北秋田地域(n=194)	9.8	4.6	6.2	9.3	4.6	1.0	66.5	6.2
山本地域(n=143)	9.1	4.9	4.9	3.5	1.4	0.0	76.9	3.5
秋田地域(n=739)	15.7	4.7	5.5	10.0	3.8	1.2	65.6	3.9
由利地域(n=184)	12.0	4.9	5.4	5.4	3.3	2.2	72.3	2.2
仙北地域(n=239)	13.4	5.0	9.6	5.0	5.0	1.3	66.5	4.2
平鹿地域(n=178)	14.0	4.5	9.0	3.4	3.9	0.6	70.8	3.9
雄勝地域(n=107)	9.3	6.5	6.5	7.5	4.7	2.8	71.0	3.7

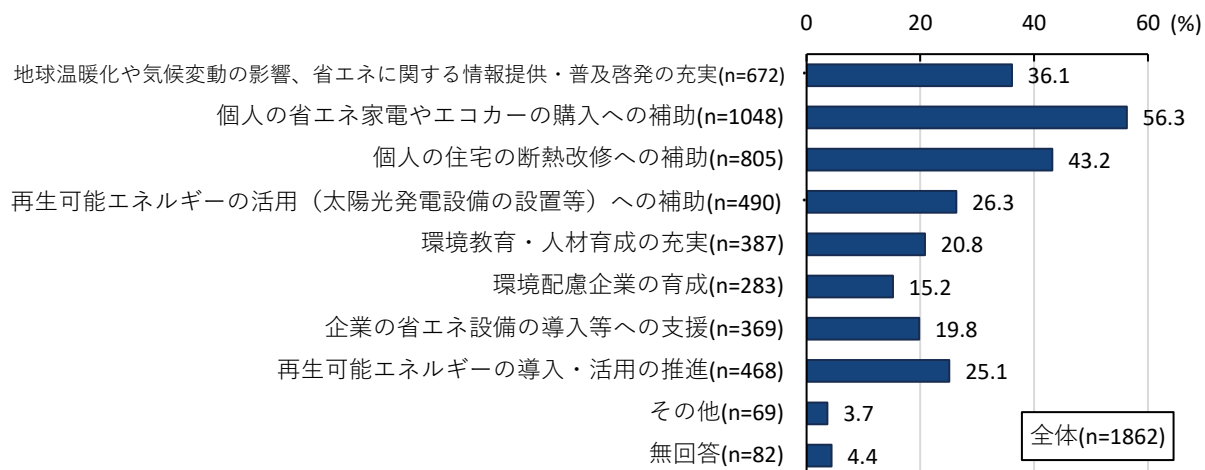
家族構成別	環境にやさしい取組で、ポイントがたまるスマホアプリ「あきエコどんどんプロジェクト」	家庭向けの温暖化対策診断サービス「うちエコ診断」	優れた環境保全活動に取り組む方を表彰する「環境大賞」	大人も子どもも楽しみながら自然や3R、再生可能エネルギー等を学習できるイベント「あきたエコフェス」	幼児から高校生までが参加できる環境活動のクラブ「こどもエコクラブ」	その他	知っている施策はない	無回答
単身(n=105)	11.4	5.7	6.7	5.7	3.8	2.9	65.7	7.6
夫婦のみ(n=452)	11.7	4.4	6.9	6.0	3.1	2.4	68.1	5.5
親・子(2世代)(n=910)	14.8	5.4	6.2	7.9	4.1	0.5	69.0	2.4
親・子・孫(3世代)(n=295)	11.9	3.4	6.8	8.5	4.1	1.0	68.5	3.7
その他(n=89)	11.2	5.6	4.5	4.5	3.4	1.1	69.7	6.7

職業別	環境にやさしい取組で、ポイントがたまるスマホアプリ「あきエコどんどんプロジェクト」	家庭向けの温暖化対策診断サービス「うちエコ診断」	優れた環境保全活動に取り組む方を表彰する「環境大賞」	大人も子どもも楽しみながら自然や3R、再生可能エネルギー等を学習できるイベント「あきたエコフェス」	幼児から高校生までが参加できる環境活動のクラブ「こどもエコクラブ」	その他	知っている施策はない	無回答
会社員等(n=1251)	15.7	5.2	6.0	7.5	4.0	1.0	68.0	2.6
専業主婦・主夫(n=241)	12.4	4.6	7.9	6.2	5.4	1.2	64.7	8.3
学生(n=34)	8.8	8.8	8.8	8.8	5.9	0.0	67.6	0.0
その他(n=41)	7.3	0.0	9.8	7.3	0.0	0.0	73.2	7.3
無職(n=286)	4.9	4.2	5.9	7.0	1.7	2.8	73.4	5.9

7.7 あなたは、地球温暖化の防止に向けて、県にどのような取組を期待しますか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

「個人の省エネ家電やエコカーの購入への補助」の割合が56.3%で最も高く、次いで「個人の住宅の断熱改修への補助」(43.2%)、「地球温暖化や気候変動の影響、省エネに関する情報提供・普及啓発の充実」(36.1%)の順で続いている。



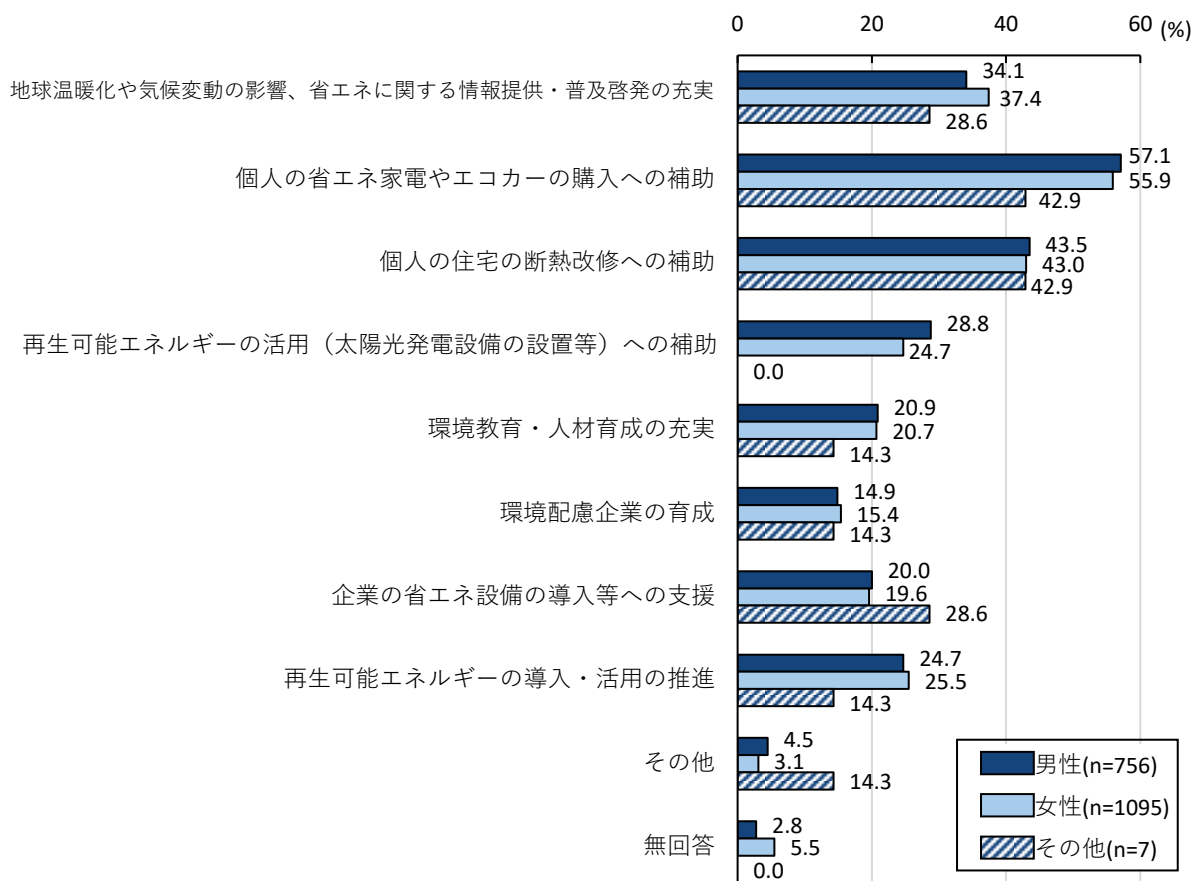
その他内容(一部)

- わからない(女性/70歳以上)
- 特に何も期待しない(男性/30~39歳)
- 農業の現場での規格外で廃棄される農産物への対策をしてほしい。ここに大変な食品ロスが存在しているので(女性/50~59歳)
- 地球温暖化の原因を決めつけるのではなく、省エネやエコ活動を推進すれば良いと思う(女性/40~49歳)

### Ⅲ. 調査結果

#### 【性別】

性別にみると、男女ともに「個人の省エネ家電やエコカーの購入への補助」の割合(男性:57.1%、女性:55.9%)が最も高く、次いで「個人の住宅の断熱改修への補助」(男性:43.5%、女性:43.0%)、「地球温暖化や気候変動の影響、省エネに関する情報提供・普及啓発の充実」(男性:34.1%、女性:37.4%)の順で続いており、性別による大きな差はみられない。



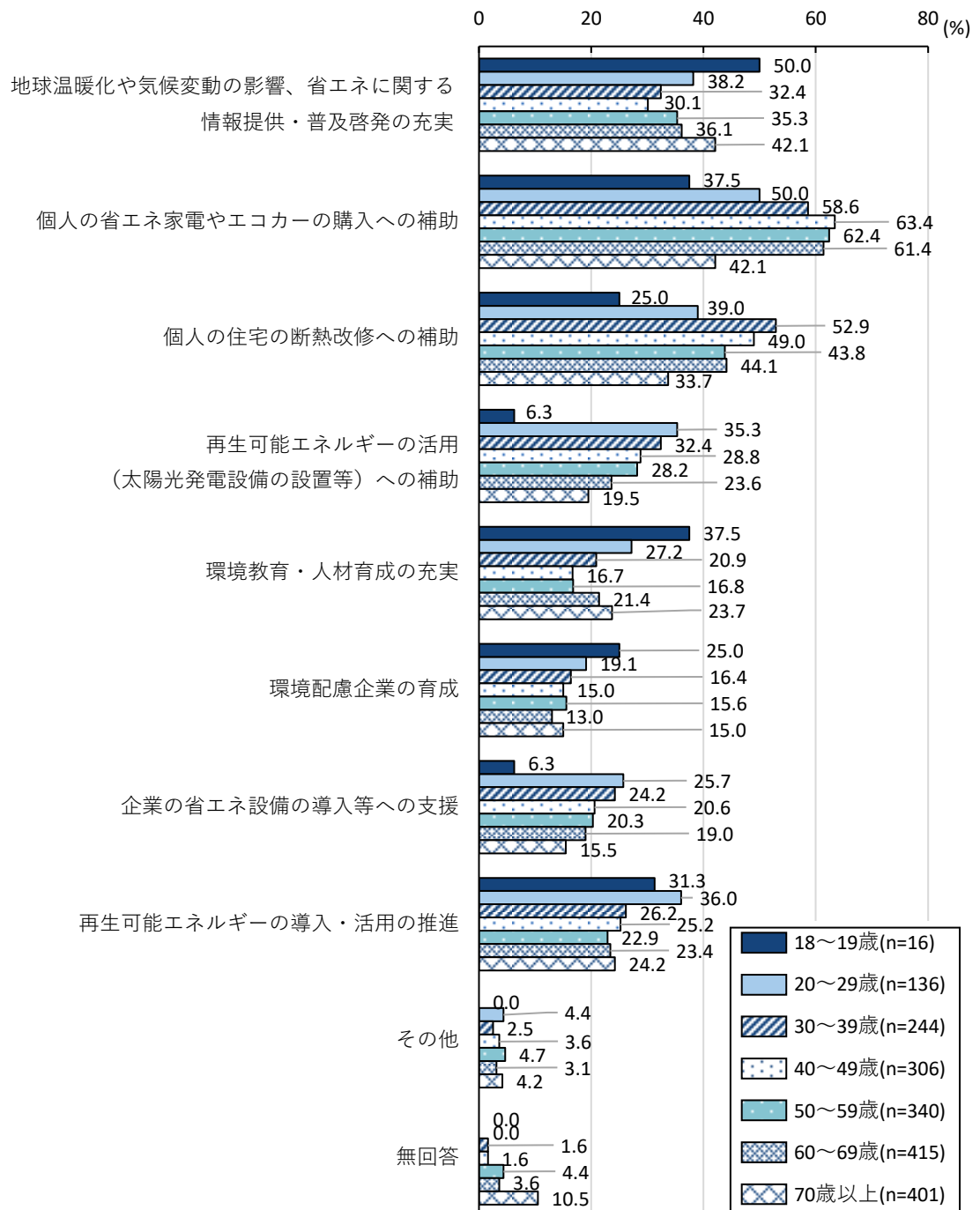
【年齢別】

年齢別にみると、18～19歳では「地球温暖化や気候変動の影響、省エネに関する情報提供・普及啓発の充実」が最も高く、次いで「個人の省エネ家電やエコカーの購入への補助」および「環境教育・人材育成の充実」が同率で続いている。

一方、20～69歳では、「個人の省エネ家電やエコカーの購入への補助」の割合が最も高く、次いで「個人の住宅の断熱改修への補助」が続いている。

70歳以上では、「地球温暖化や気候変動の影響、省エネに関する情報提供・普及啓発の充実」および「個人の省エネ家電やエコカーの購入への補助」が同率で最も高くなっている。

また、「再生可能エネルギーの導入・活用の推進」の割合は、20歳代（36.0%）が全体の割合（25.1%）を10.0ポイント以上上回っている。

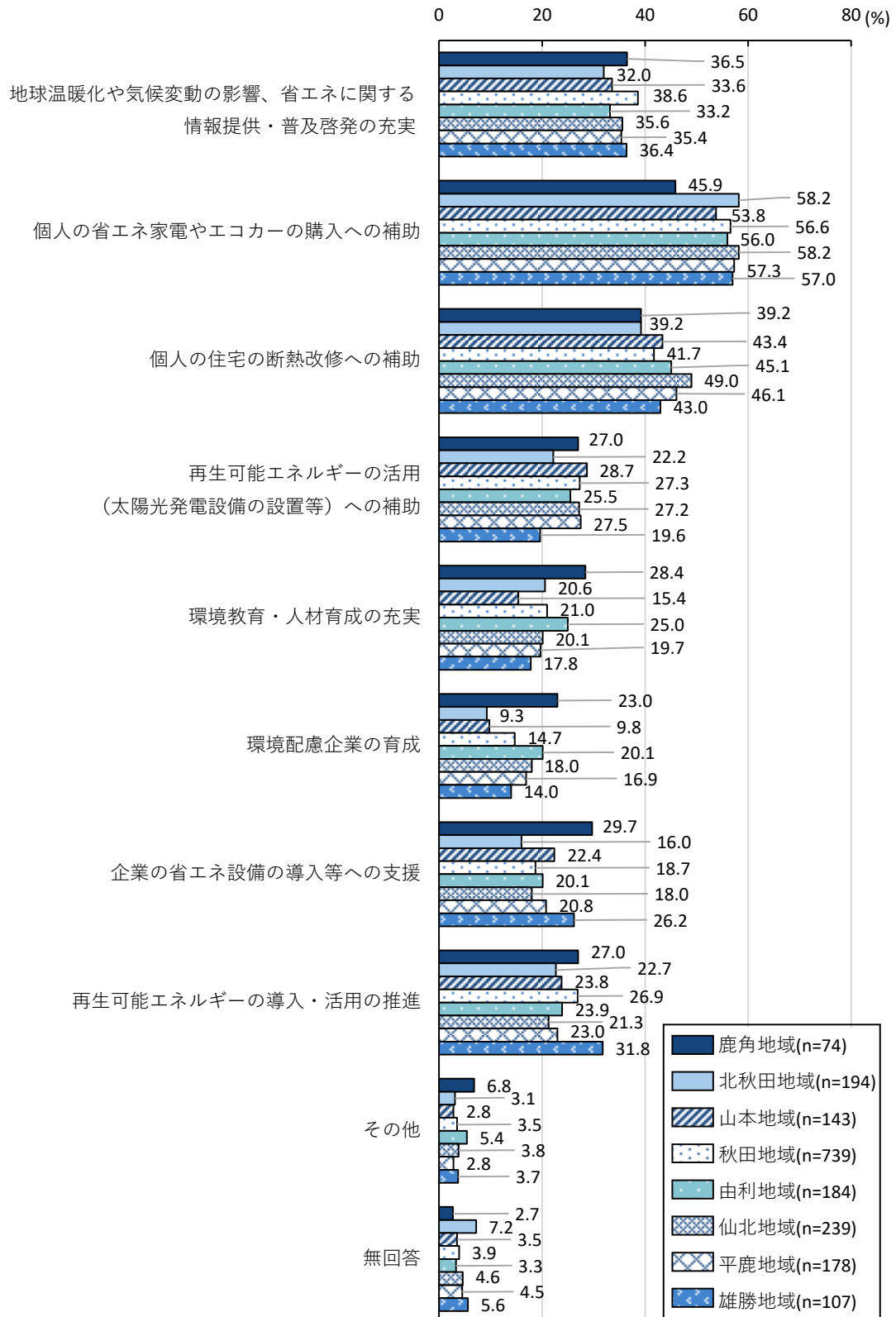


### Ⅲ. 調査結果

#### 【地域別】

地域別にみると、いずれの地域においても「個人の省エネ家電やエコカーの購入への補助」の割合が最も高く、次いで「個人の住宅の断熱改修への補助」、「地球温暖化や気候変動の影響、省エネに関する情報提供・普及啓発の充実」の順で続いている。

また、「個人の省エネ家電やエコカーの購入への補助」の割合は、鹿角地域（45.9%）が全体の割合（56.3%）を10.0ポイント以上下回っている。

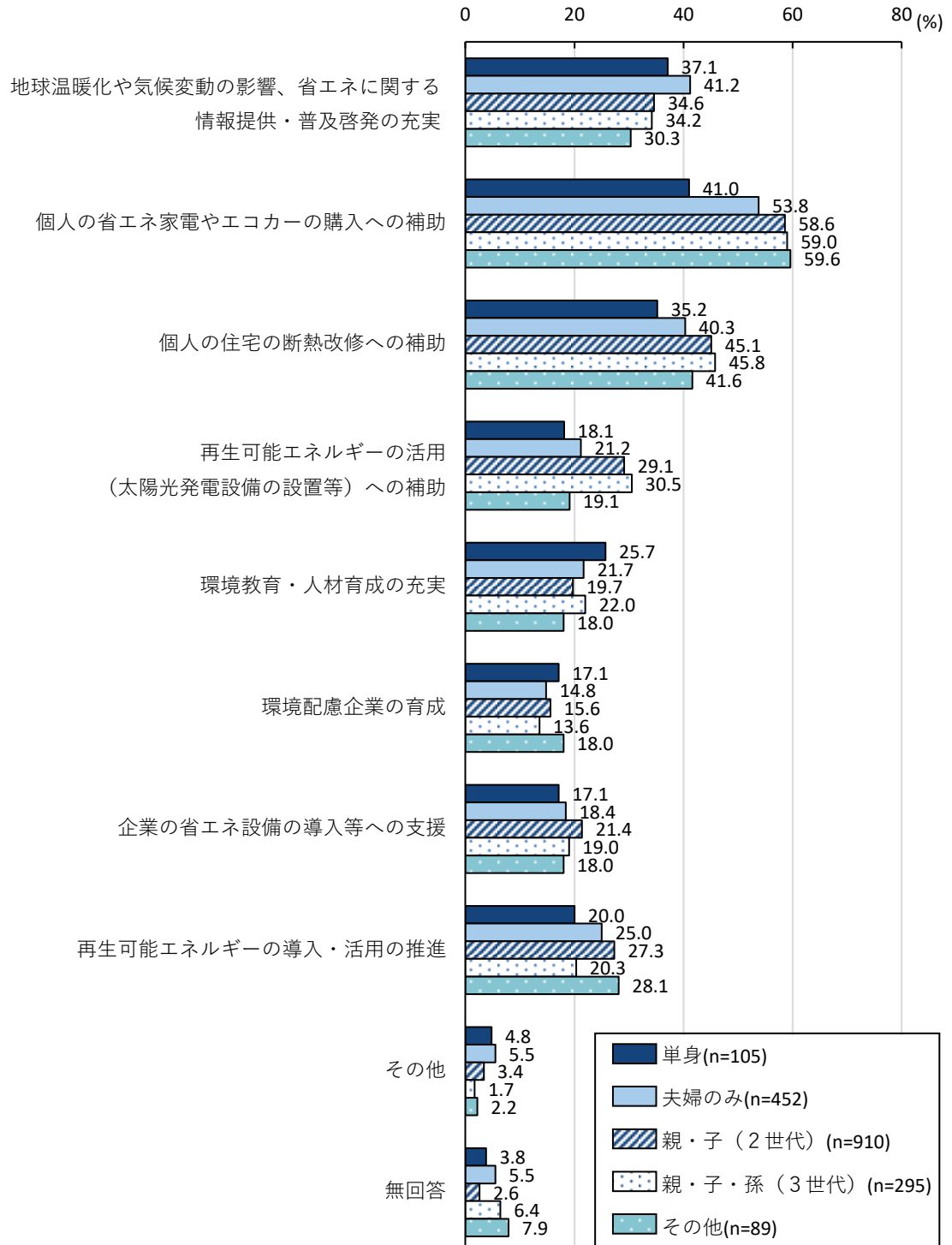


【家族構成別】

家族構成別にみると、いずれの区分においても「個人の省エネ家電やエコカーの購入への補助」の割合が最も高くなっている。

次いで、単身および夫婦のみでは「地球温暖化や気候変動の影響、省エネに関する情報提供・普及啓発の充実」、「個人の住宅の断熱改修への補助」の順で続いている一方、他3区分では、「個人の住宅の断熱改修への補助」、「地球温暖化や気候変動の影響、省エネに関する情報提供・普及啓発の充実」の順となっている。

また、「個人の省エネ家電やエコカーの購入への補助」の割合は、単身（41.0%）が全体の割合（56.3%）を10.0ポイント以上下回っている。



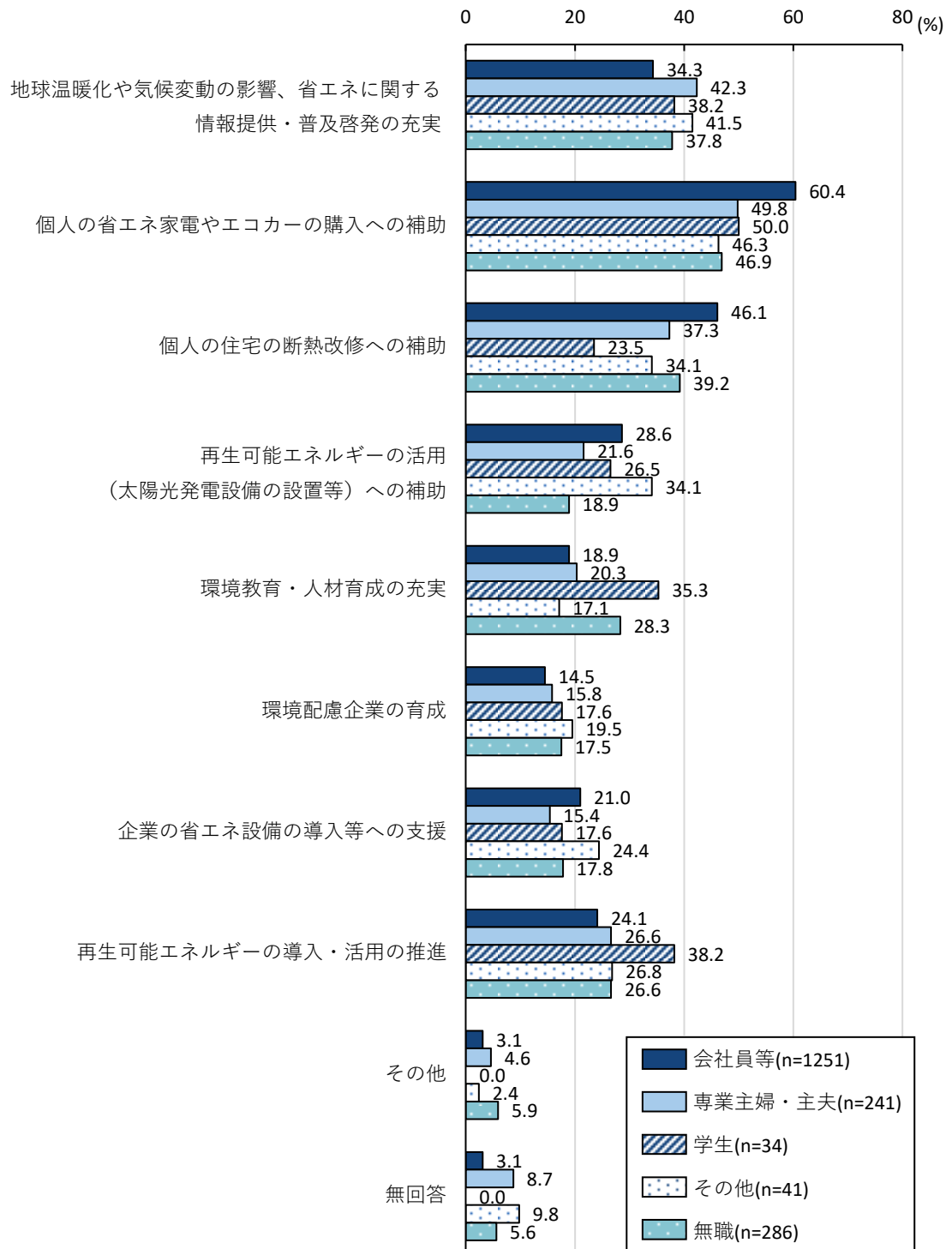
### Ⅲ. 調査結果

#### 【職業別】

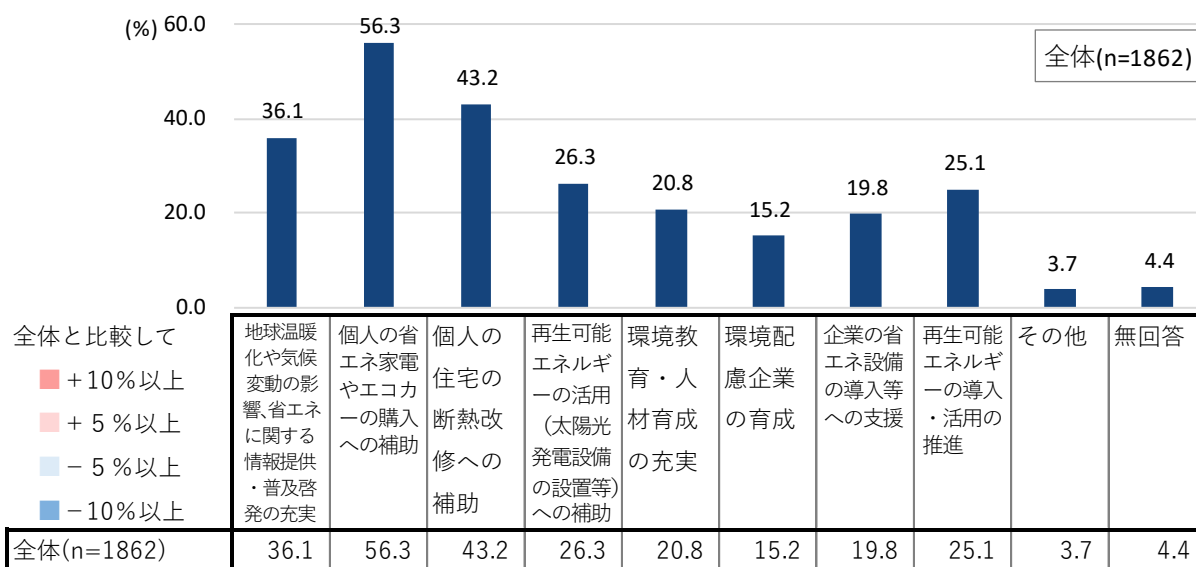
職業別にみると、いずれの職業においても「個人の省エネ家電やエコカーの購入への補助」の割合が最も高くなっている。

次いで、会社員等および無職では「個人の住宅の断熱改修への補助」が続いている一方、他3区分では地球温暖化や気候変動の影響・省エネに関する情報提供・普及啓発の充実」が続いている。

また、学生では「環境教育・人材育成の充実」および「再生可能エネルギーの導入・活用の推進」の割合がいずれも全体の割合より10.0ポイント以上高い一方、「個人の住宅の断熱改修への補助」では全体を10.0ポイント以上下回っている。



### Ⅲ. 調査結果



#### 性別

男性(n=756)	34.1	57.1	43.5	28.8	20.9	14.9	20.0	24.7	4.5	2.8
女性(n=1095)	37.4	55.9	43.0	24.7	20.7	15.4	19.6	25.5	3.1	5.5
その他(n=7)	28.6	42.9	42.9	0.0	14.3	14.3	28.6	14.3	14.3	0.0

#### 年齢別

18～19歳(n=16)	50.0	37.5	25.0	6.3	37.5	25.0	6.3	31.3	0.0	0.0
20～29歳(n=136)	38.2	50.0	39.0	35.3	27.2	19.1	25.7	36.0	4.4	0.0
30～39歳(n=244)	32.4	58.6	52.9	32.4	20.9	16.4	24.2	26.2	2.5	1.6
40～49歳(n=306)	30.1	63.4	49.0	28.8	16.7	15.0	20.6	25.2	3.6	1.6
50～59歳(n=340)	35.3	62.4	43.8	28.2	16.8	15.6	20.3	22.9	4.7	4.4
60～69歳(n=415)	36.1	61.4	44.1	23.6	21.4	13.0	19.0	23.4	3.1	3.6
70歳以上(n=401)	42.1	42.1	33.7	19.5	23.7	15.0	15.5	24.2	4.2	10.5

#### 地域別

鹿角地域(n=74)	36.5	45.9	39.2	27.0	28.4	23.0	29.7	27.0	6.8	2.7
北秋田地域(n=194)	32.0	58.2	39.2	22.2	20.6	9.3	16.0	22.7	3.1	7.2
山本地域(n=143)	33.6	53.8	43.4	28.7	15.4	9.8	22.4	23.8	2.8	3.5
秋田地域(n=739)	38.6	56.6	41.7	27.3	21.0	14.7	18.7	26.9	3.5	3.9
由利地域(n=184)	33.2	56.0	45.1	25.5	25.0	20.1	20.1	23.9	5.4	3.3
仙北地域(n=239)	35.6	58.2	49.0	27.2	20.1	18.0	18.0	21.3	3.8	4.6
平鹿地域(n=178)	35.4	57.3	46.1	27.5	19.7	16.9	20.8	23.0	2.8	4.5
雄勝地域(n=107)	36.4	57.0	43.0	19.6	17.8	14.0	26.2	31.8	3.7	5.6

#### 家族構成別

単身(n=105)	37.1	41.0	35.2	18.1	25.7	17.1	17.1	20.0	4.8	3.8
夫婦のみ(n=452)	41.2	53.8	40.3	21.2	21.7	14.8	18.4	25.0	5.5	5.5
親・子(2世代)(n=910)	34.6	58.6	45.1	29.1	19.7	15.6	21.4	27.3	3.4	2.6
親・子・孫(3世代)(n=295)	34.2	59.0	45.8	30.5	22.0	13.6	19.0	20.3	1.7	6.4
その他(n=89)	30.3	59.6	41.6	19.1	18.0	18.0	18.0	28.1	2.2	7.9

#### 職業別

会社員等(n=1251)	34.3	60.4	46.1	28.6	18.9	14.5	21.0	24.1	3.1	3.1
専業主婦・主夫(n=241)	42.3	49.8	37.3	21.6	20.3	15.8	15.4	26.6	4.6	8.7
学生(n=34)	38.2	50.0	23.5	26.5	35.3	17.6	17.6	38.2	0.0	0.0
その他(n=41)	41.5	46.3	34.1	34.1	17.1	19.5	24.4	26.8	2.4	9.8
無職(n=286)	37.8	46.9	39.2	18.9	28.3	17.5	17.8	26.6	5.9	5.6